

### 3-5 情報の入手とコミュニケーション

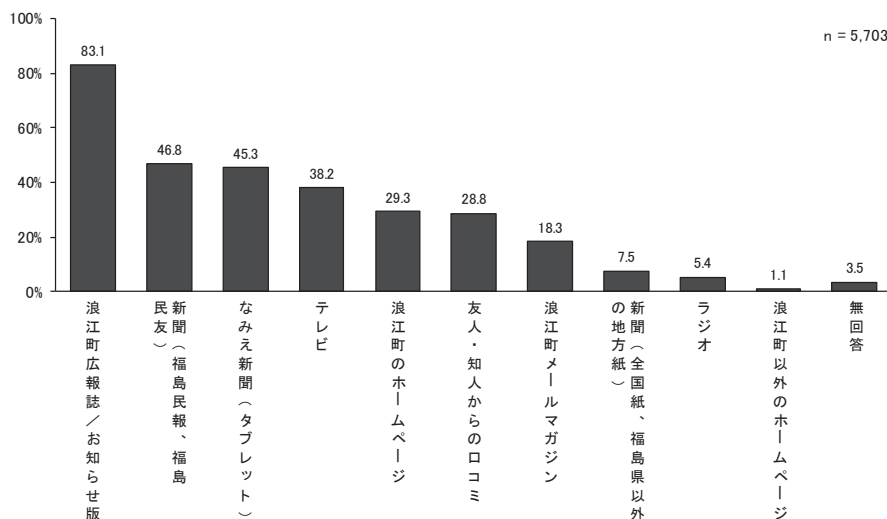
#### 3-5-1 浪江町に関する情報の入手経路

問 12-1 普段、浪江町に関する情報を、どこでお知りになりますか。(〇はいくつでも)

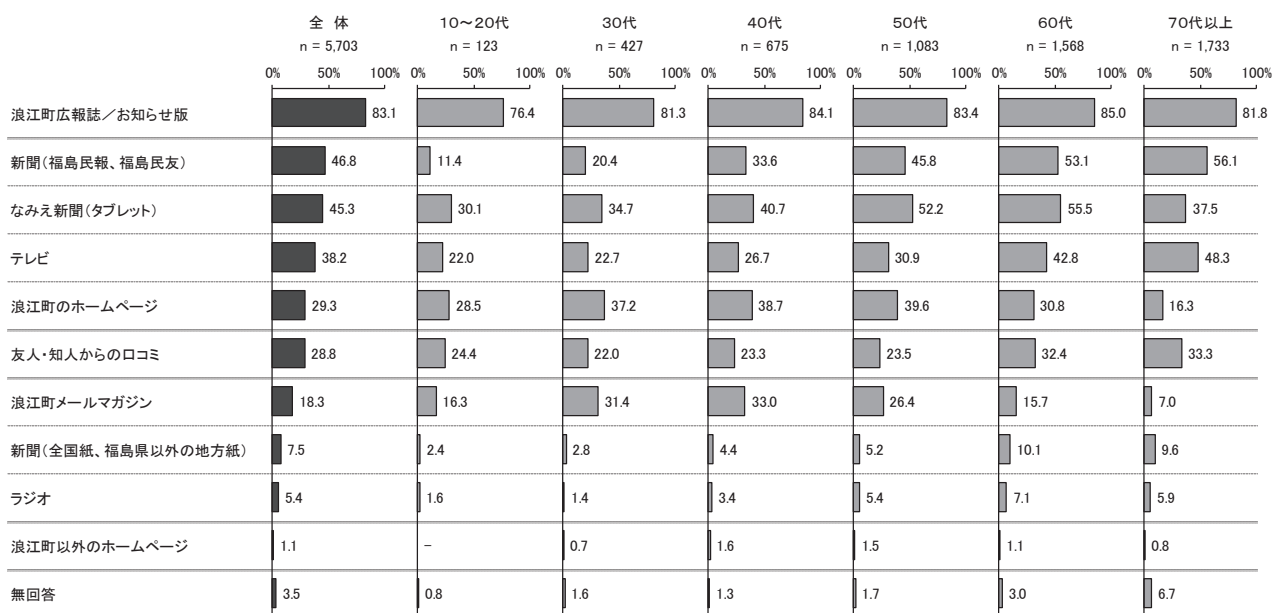
浪江町に関する情報の入手経路については、「浪江町広報誌/お知らせ版」が83.1%と最も高く、次いで「新聞(福島民報、福島民友)」が46.8%、「なみえ新聞(タブレット)」が45.3%となっている。

回答者の年齢別にみても、「浪江町広報誌/お知らせ版」はすべての年齢で最も高くなっている。「新聞(福島民報、福島民友)」は60代(53.1%)、70代以上(56.1%)において過半数を占めている。また、「なみえ新聞(タブレット)」は50代、60代が過半数、「テレビ」は60代以上で4割以上と他の年齢に比べ高くなっている。

<図表3-5-1-1 浪江町に関する情報の入手経路>



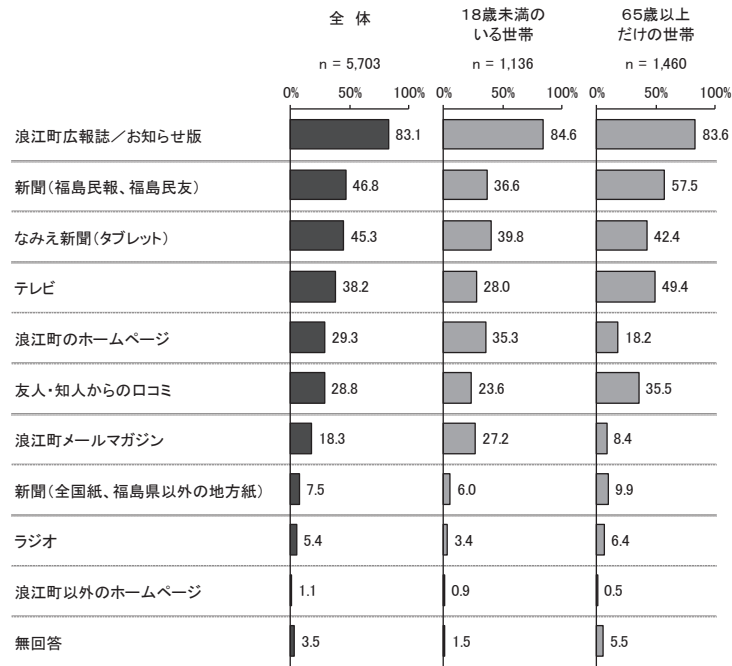
<図表3-5-1-2 浪江町に関する情報の入手経路(年齢別)>



### III 調査結果

世帯構成別にみると、65歳以上だけの世帯では「新聞(福島民報、福島民友)」(57.5%)、「テレビ」(49.4%)、「友人・知人からの口コミ」(35.5%)が全体の割合に比べ高くなっている。一方、18歳未満のいる世帯では、「浪江町のホームページ」(35.3%)、「浪江町メールマガジン」(27.2%)が全体の割合に比べ高くなっている。

<図表3-5-1-3 浪江町に関する情報の入手経路(世帯構成別)>



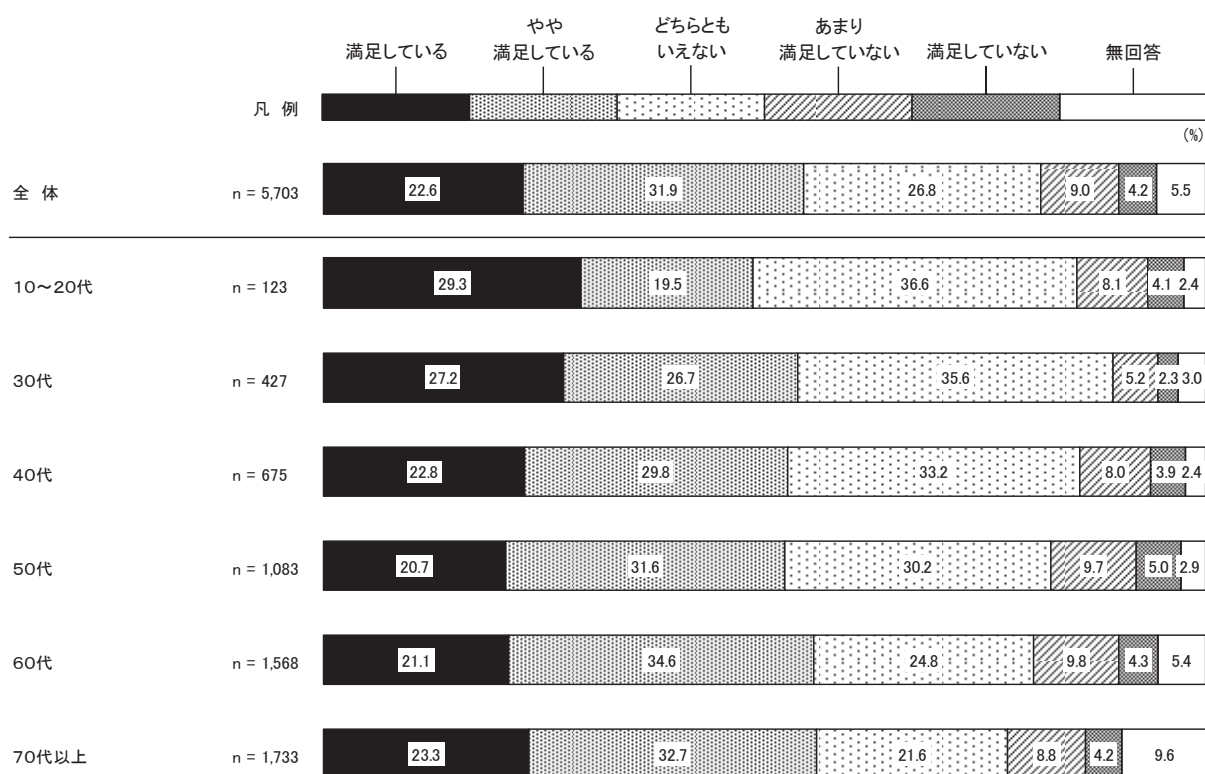
### 3-5-2 浪江町役場からの情報提供への満足度

問 12-2 浪江町役場からの情報提供にどの程度満足していますか。(〇は1つ)

浪江町役場からの情報提供への満足度については、「やや満足している」が31.9%と最も高く、「満足している」(22.6%)と合わせた『満足度』は54.5%と過半数を占める。

回答者の年齢別にみると、「満足している」は10~20代で29.3%と他の年齢に比べ高くなっている。

<図表3-5-2-1 浪江町役場からの情報提供への満足度(年齢別)>

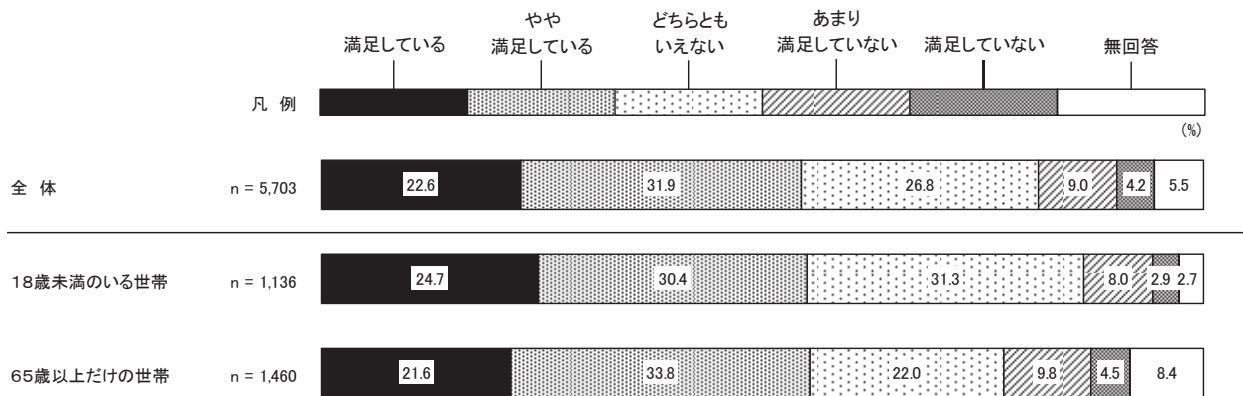


◀【参考】平成26年度 浪江町住民意向調査結果 ▶



世帯構成別にみると、世帯構成による特徴的な違いはあまり見られない。

<図表3-5-2-2 浪江町役場からの情報提供への満足度（世帯構成別）>



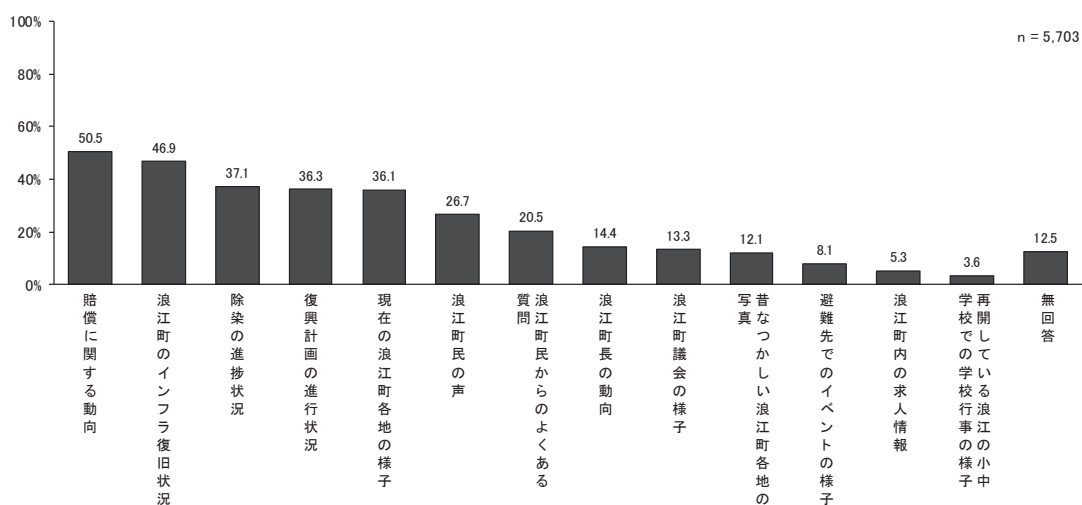
### 3-5-3 浪江町役場から提供してほしい情報

問 12-3 ホームページ、広報誌、タブレットを介して、浪江町役場から提供してほしい情報はありますか。  
(〇はいくつでも)

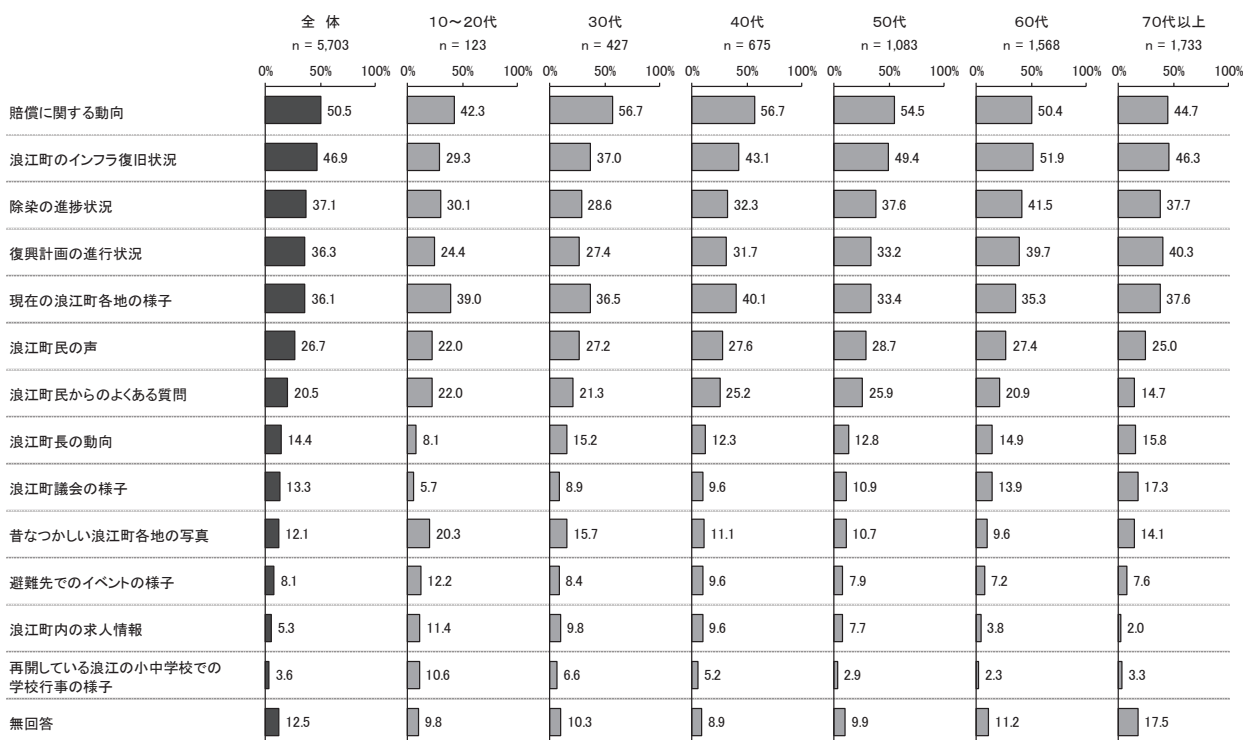
浪江町役場から提供してほしい情報については、「賠償に関する動向」が 50.5%と最も高く、次いで「浪江町のインフラ復旧状況」が 46.9%、「除染の進捗状況」が 37.1%となっている。

回答者の年齢別にみると、「賠償に関する動向」は 30 代と 40 代で 56.7%、50 代で 54.5%、60 代で 50.4%と 5 割以上を占めている。

<図表 3-5-3-1 浪江町役場から提供してほしい情報>



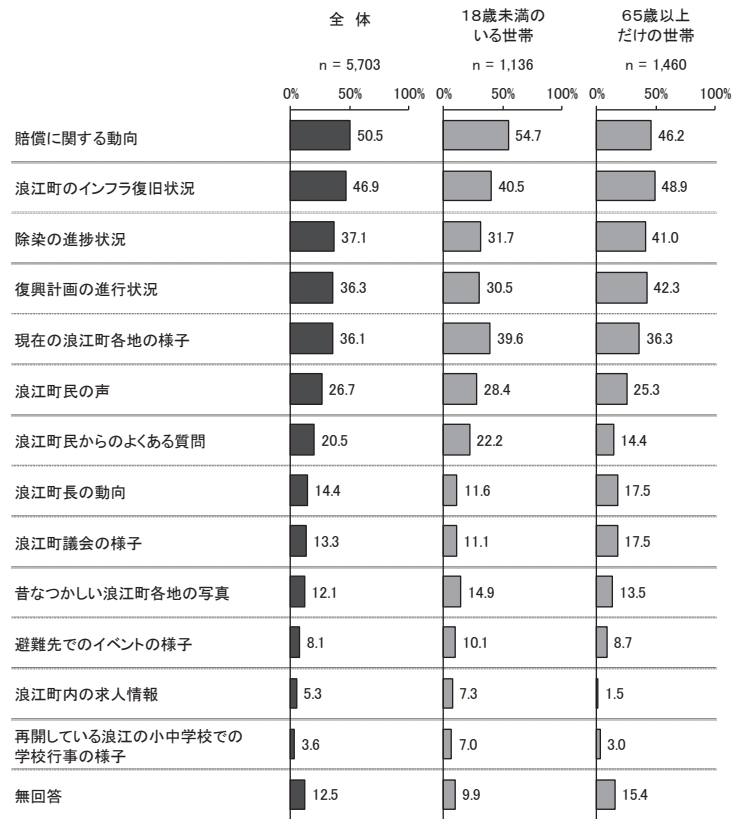
<図表 3-5-3-2 浪江町役場から提供してほしい情報（年齢別）>



### III 調査結果

世帯構成別にみると、18歳未満のいる世帯では「賠償に関する動向」が54.7%と全体の割合に比べ高くなっている。一方、65歳以上だけの世帯では「浪江町のインフラ復旧状況」(48.9%)、「復興計画の進行状況」(42.3%)、「除染の進捗状況」(41.0%)が全体の割合に比べ高くなっている

<図表3-5-3-3 浪江町役場から提供してほしい情報(世帯構成別)>



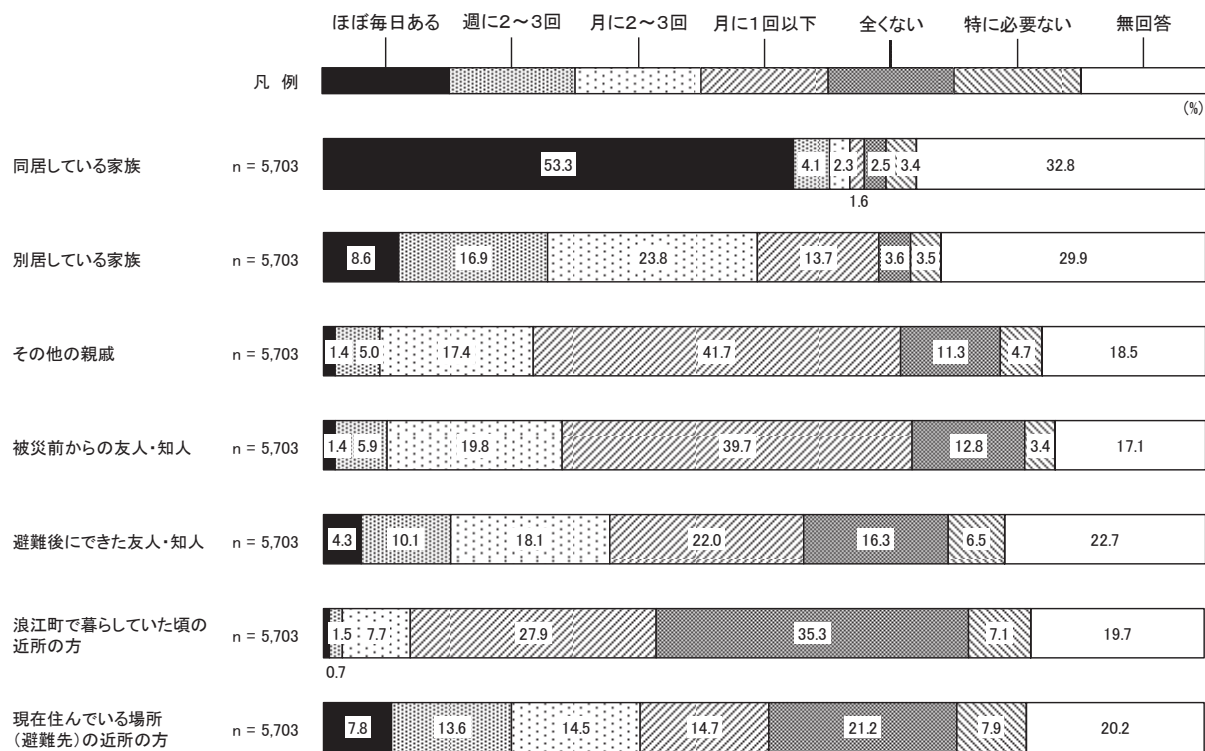
### 3-5-4 連絡を取り合う頻度

問 12-4 普段、以下にあげた方々（「1」～「7」）と、どの程度、連絡を取っていますか。  
（それぞれ〇は1つ）

① 連絡を取り合う頻度

連絡を取り合う頻度については、「ほぼ毎日ある」は同居している家族で 53.3%と過半数となっているが、それ以外の方では 1 割未満と低い。週に 1 回以上連絡を取る頻度（「ほぼ毎日ある」、「週に 2～3 回」）は、家族以外では現在住んでいる場所（避難先）の近所の方が 21.4%と高くなっている。また、「全くない」については、浪江町で暮らしていた頃の近所の方が 35.3%、現在住んでいる場所（避難先）の近所の方が 21.2%と他の方に比べ高くなっている。

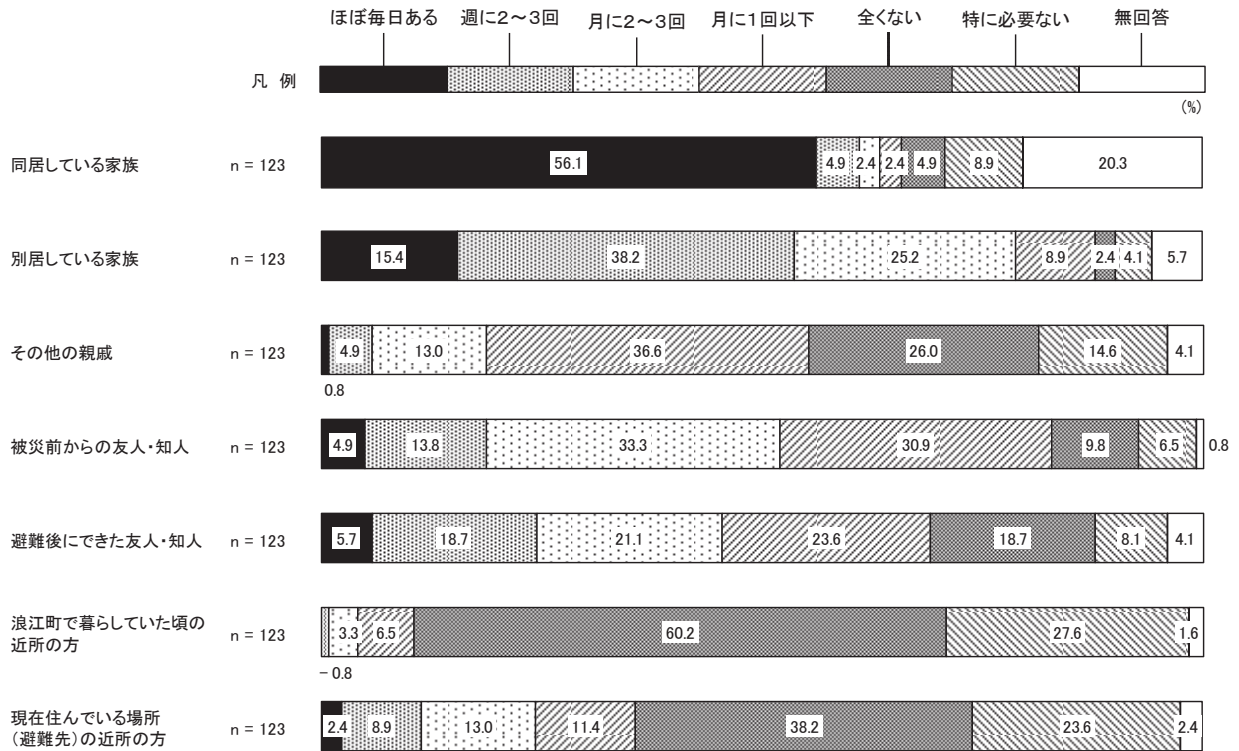
<図表 3-5-4-1 連絡を取り合う頻度>



② 連絡を取り合う頻度：回答者の年齢別

10～20代の回答者の連絡を取り合う頻度については、「ほぼ毎日ある」は同居している家族で56.1%を占めるが、家族以外の方では1割未満と低い。週に1回以上連絡を取る頻度（「ほぼ毎日ある」、「週に2～3回」）は、家族以外では「避難後にできた友人・知人」が24.4%、「被災前からの友人・知人」が18.7%と高くなっている。

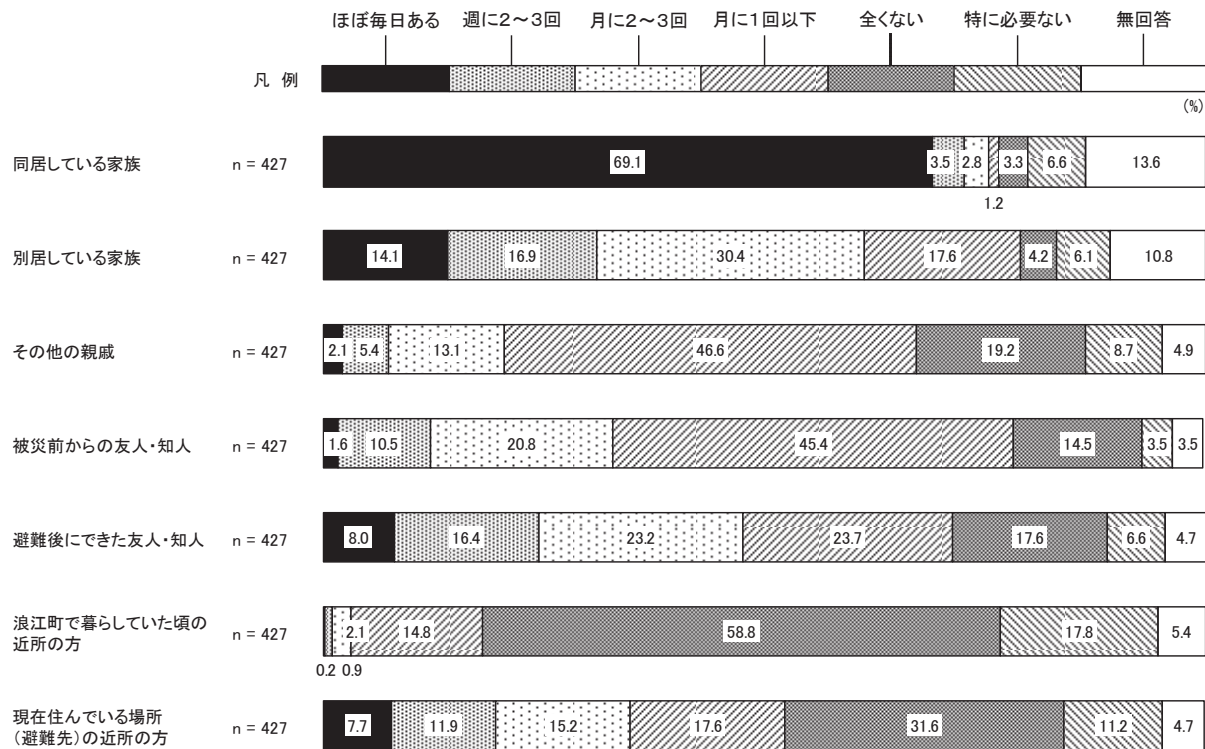
<図表3-5-4-2 連絡を取り合う頻度（10～20代）>





30代の回答者の連絡を取り合う頻度については、「ほぼ毎日ある」は同居している家族で69.1%と7割弱を占めるが、家族以外の方では1割未満と低い。週に1回以上連絡を取る頻度（「ほぼ毎日ある」、「週に2～3回」）は、家族以外では「避難後にできた友人・知人」が24.4%、「現在住んでいる場所（避難先）の近所の方」が19.6%と高くなっている。

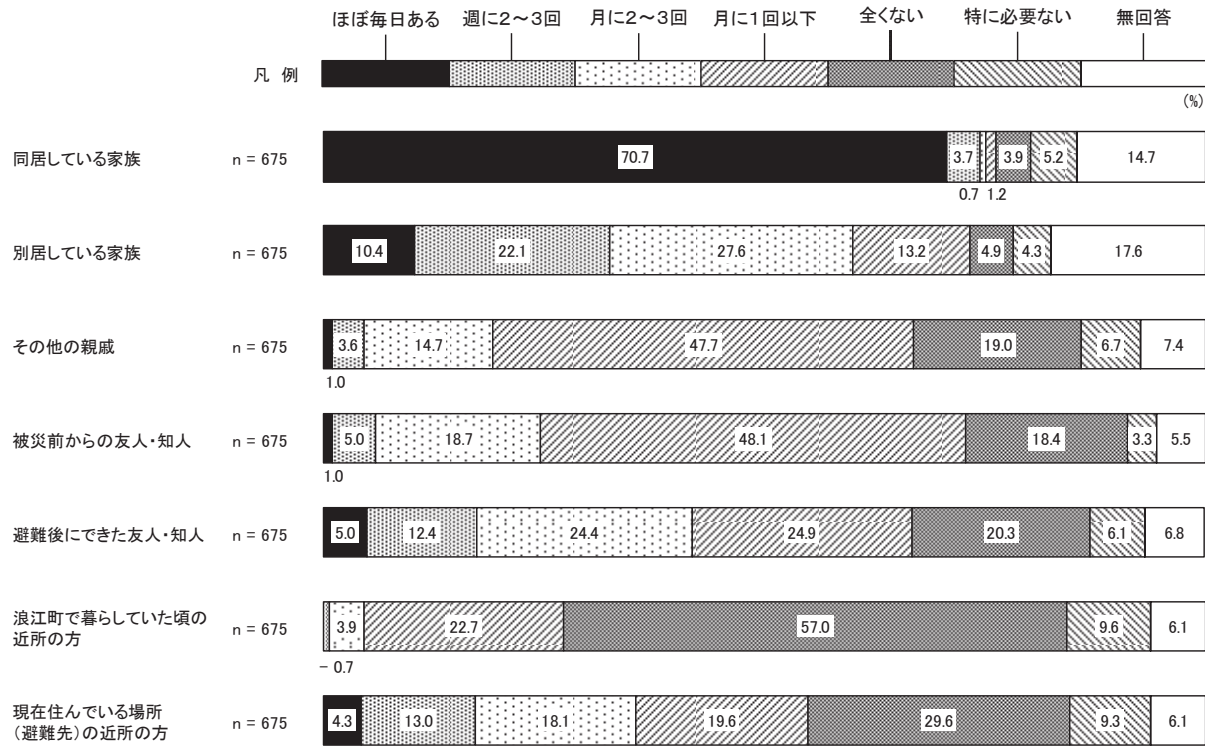
＜図表3-5-4-3 連絡を取り合う頻度（30代）＞



### III 調査結果

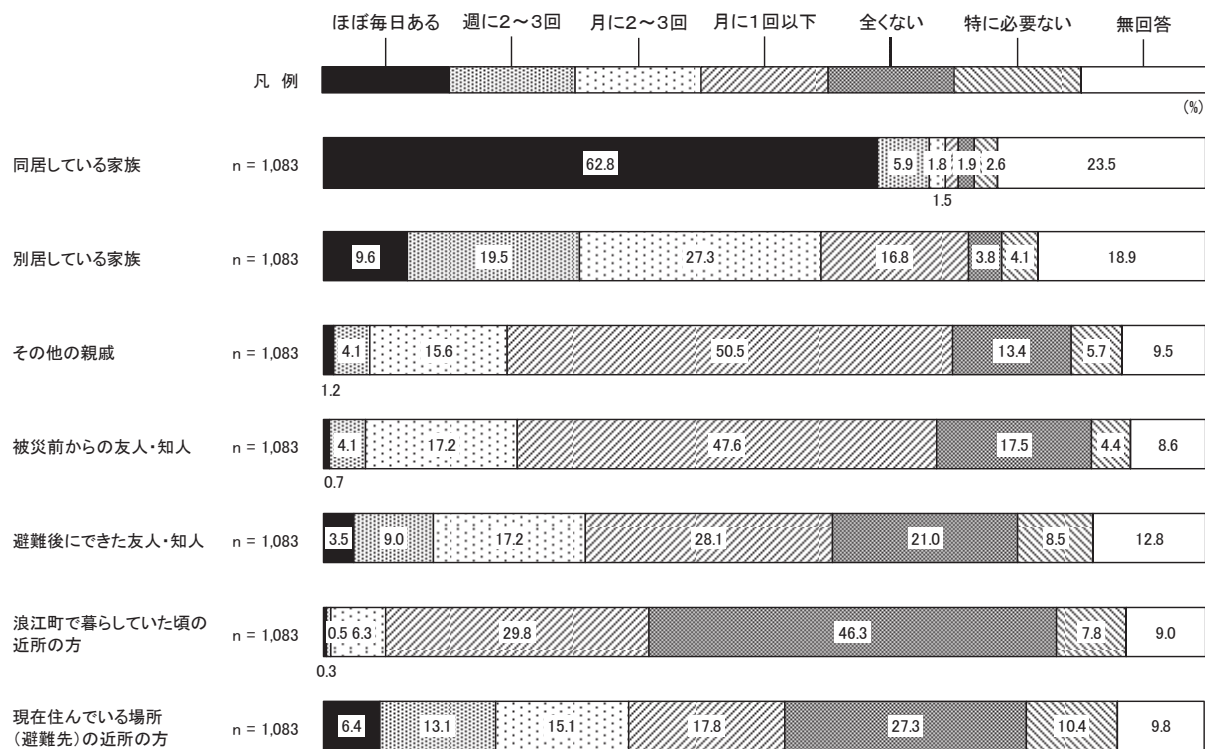
40代の回答者の連絡を取り合う頻度については、「ほぼ毎日ある」は同居している家族で70.7%と7割以上を占めるが、家族以外の方では1割未満と低い。週に1回以上連絡を取る頻度（「ほぼ毎日ある」、「週に2～3回」）は、家族以外では「避難後にできた友人・知人」が17.4%、「現在住んでいる場所（避難先）の近所の方」が17.3%と高くなっている。

<図表3-5-4-4 連絡を取り合う頻度（40代）>



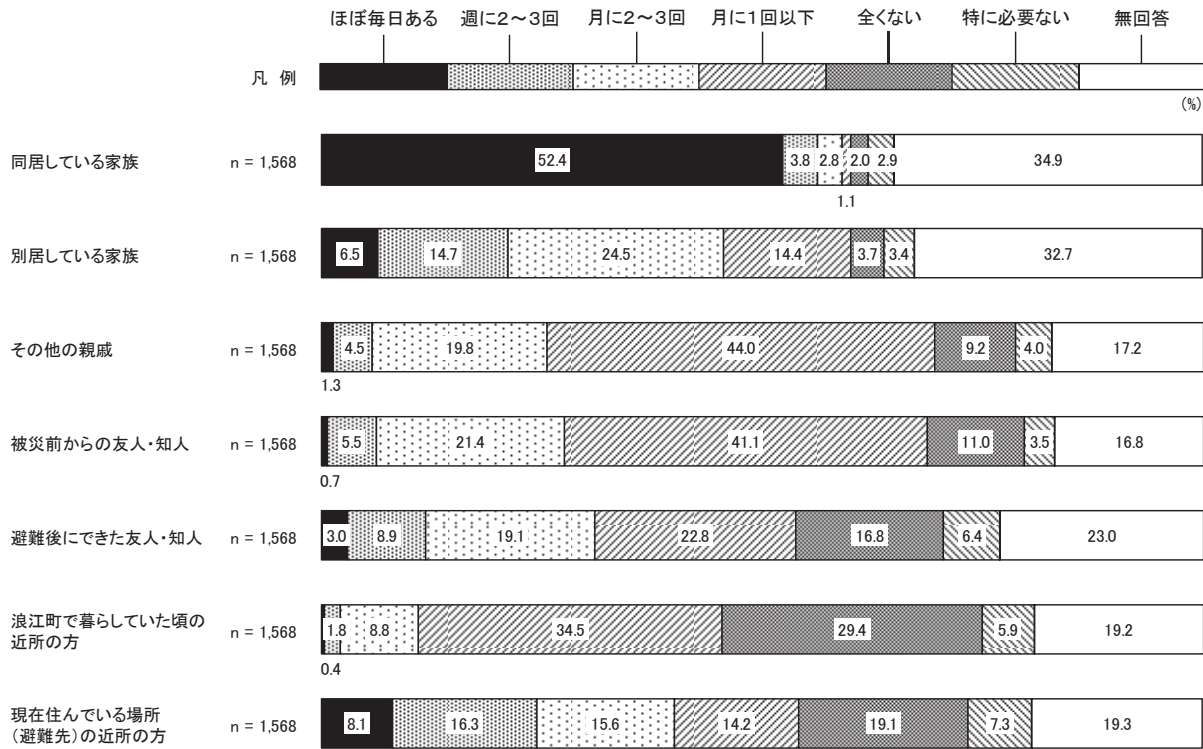
50代の回答者の連絡を取り合う頻度については、「ほぼ毎日ある」は同居している家族で62.8%と6割以上を占めるが、それ以外の方では1割未満と低い。週に1回以上連絡を取る頻度（「ほぼ毎日ある」、「週に2～3回」）は、家族以外では「現在住んでいる場所（避難先）の近所の方」が19.5%、「避難後にできた友人・知人」が12.5%と高くなっている。

<図表3-5-4-5 連絡を取り合う頻度（50代）>



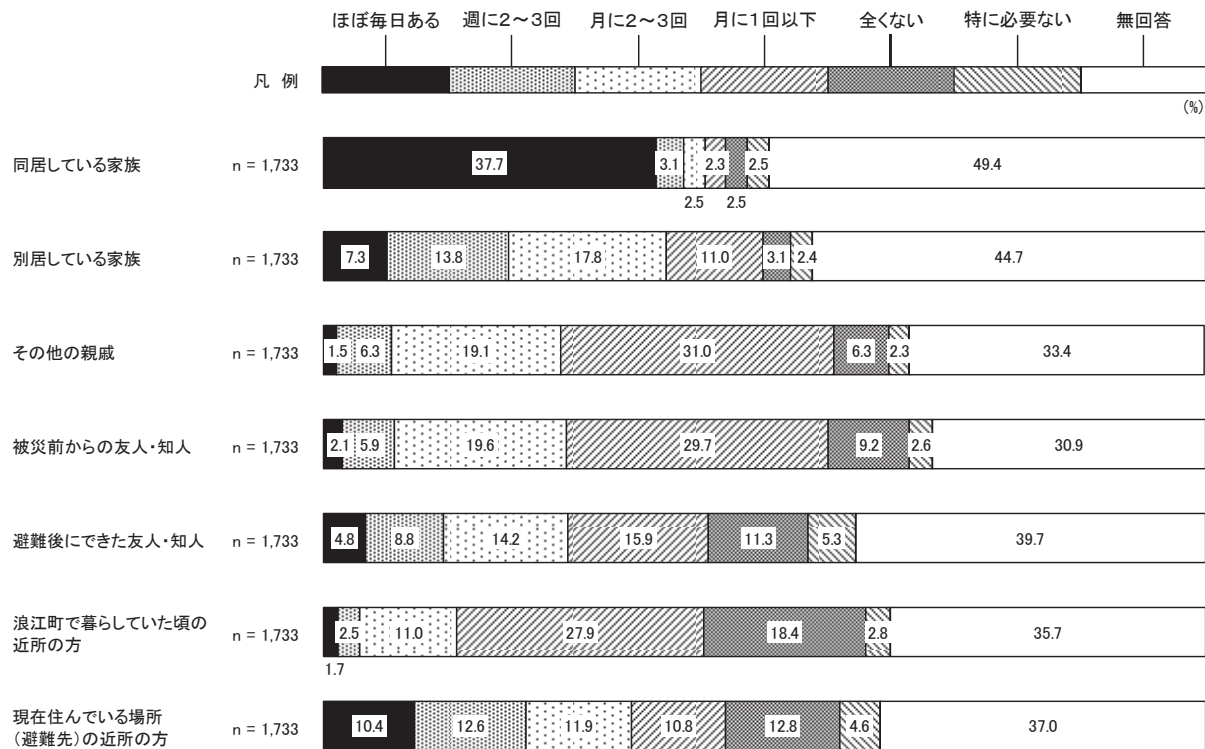
60代の回答者の連絡を取り合う頻度については、「ほぼ毎日ある」は同居している家族で52.4%と最も高いが、他の年齢に比べ割合が低い。週に1回以上連絡を取る頻度（「ほぼ毎日ある」、「週に2～3回」）は、家族以外では「現在住んでいる場所（避難先）の近所の方」が24.4%、「避難後にできた友人・知人」が11.9%と高くなっている。

<図表3-5-4-6 連絡を取り合う頻度（60代）>



70 代以上の回答者の連絡を取り合う頻度については、「ほぼ毎日ある」は同居している家族で 37.7%と最も高いが、他の年齢に比べ割合が低い。週に 1 回以上連絡を取る頻度（「ほぼ毎日ある」、「週に 2～3 回」）は、家族以外では「現在住んでいる場所（避難先の近所の方）」が 23.0%、「避難後にできた友人・知人」が 13.6%と高くなっている。

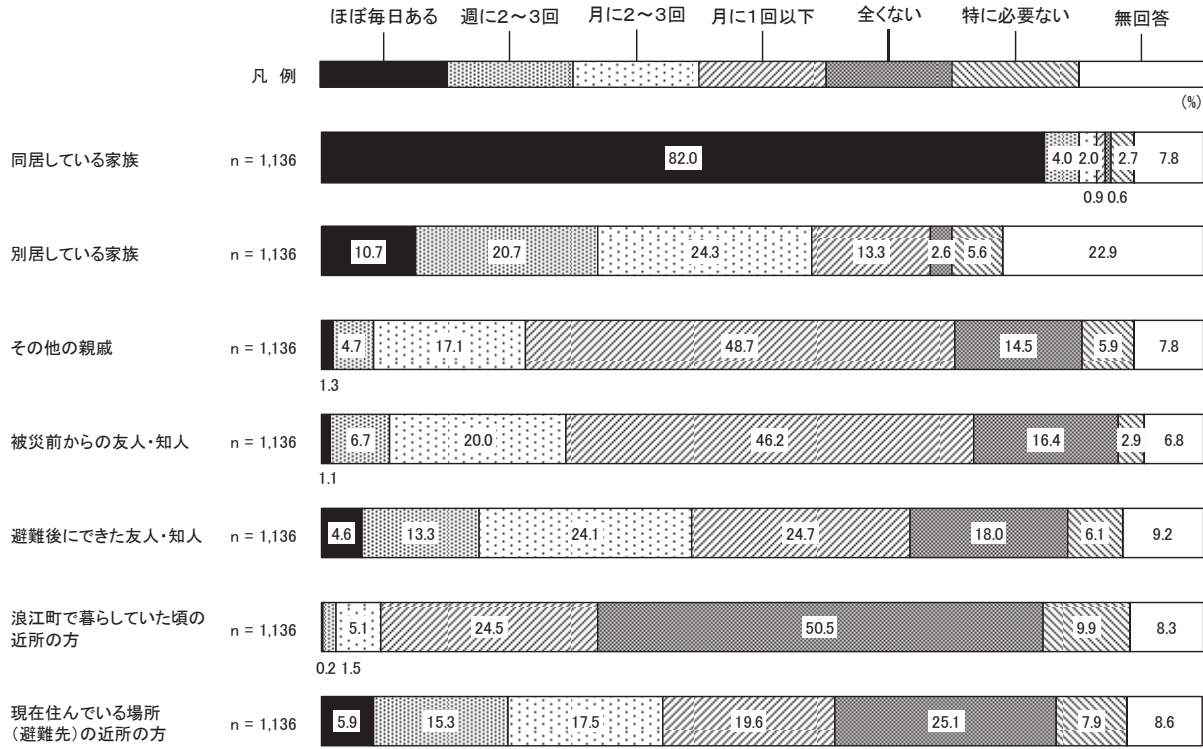
<図表 3-5-4-7 連絡を取り合う頻度（70 代以上）>



③ 連絡を取り合う頻度：世帯構成別

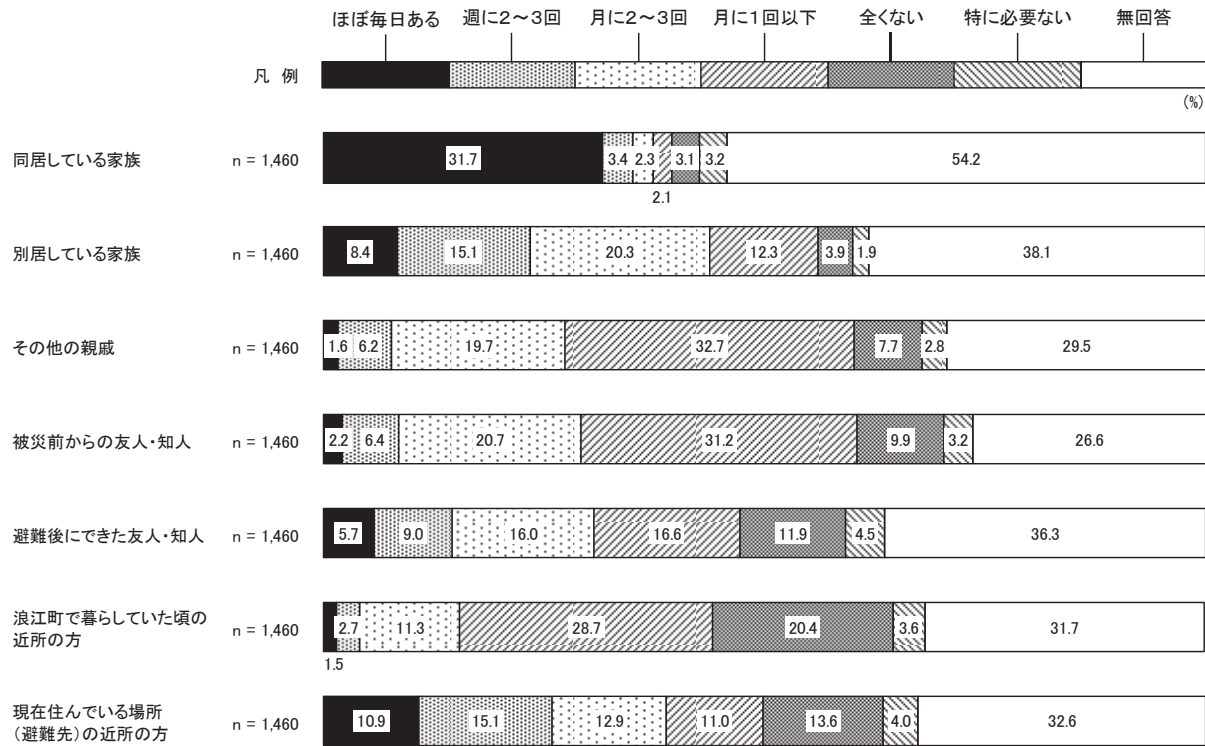
18歳未満のいる世帯の連絡を取り合う頻度については、「ほぼ毎日ある」は同居している家族で82.0%と8割以上を占める。週に1回以上連絡を取る頻度（「ほぼ毎日ある」、「週に2～3回」）は、家族以外では「現在住んでいる場所（避難先の近所の方）」が21.2%、「避難後にできた友人・知人」が17.9%と高くなっている。

<図表3-5-4-8 連絡を取り合う頻度（18歳未満のいる世帯）>



65 歳以上だけの世帯の連絡を取り合う頻度については、「ほぼ毎日ある」は同居している家族で 31.7% と 3 割強を占めているが、18 歳未満のいる世帯に比べ低い。週に 1 回以上連絡を取る頻度（「ほぼ毎日ある」、「週に 2～3 回」）は、家族以外では「現在住んでいる場所（避難先の近所の方）」が 26.0%、「避難後にできた友人・知人」が 14.7%と高くなっている。

<図表 3-5-4-9 連絡を取り合う頻度（65 歳以上だけの世帯）>



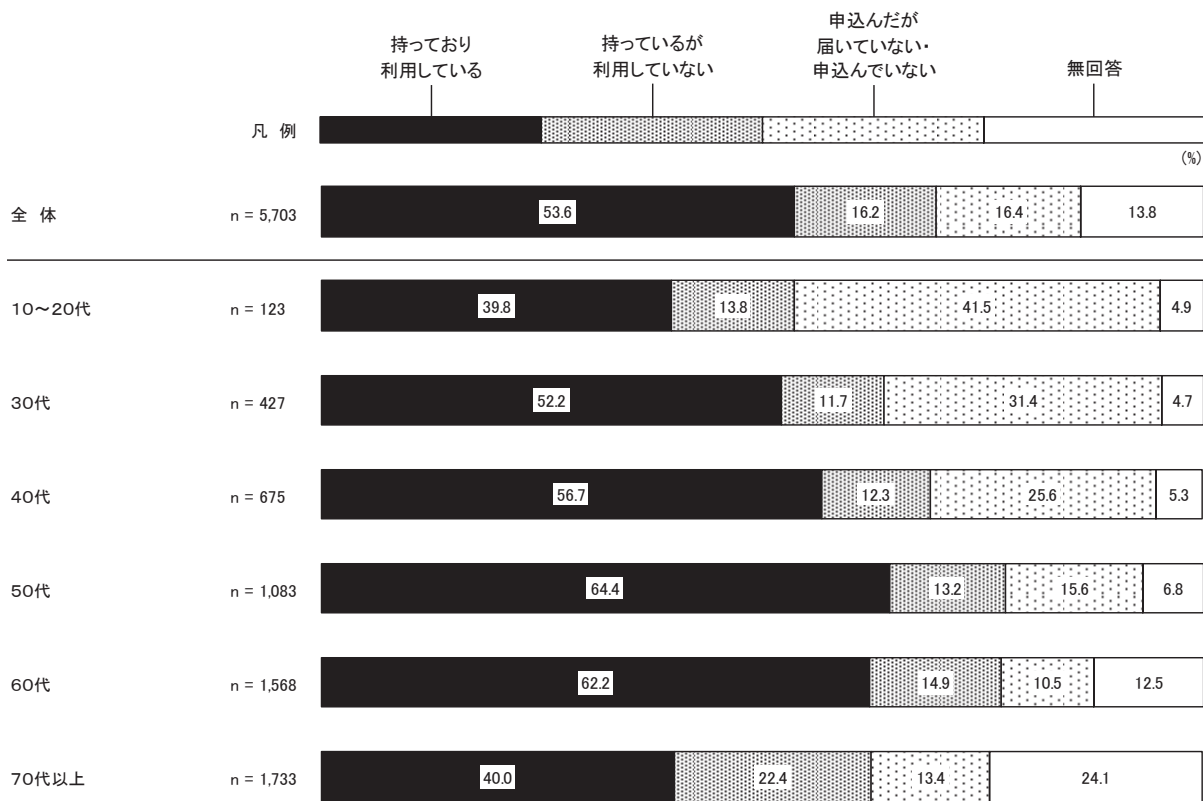
### 3-5-5 浪江町が貸与しているタブレットの利用状況

問 12-5 浪江町が貸与している「タブレット」は利用していますか。(〇は1つ)

浪江町が貸与しているタブレットの利用状況については、「持っており利用している」が53.6%と最も高く、次いで「申込んだが届いていない・申込んでいない」が16.4%、「持っているが利用していない」が16.2%となっている。

回答者の年齢別にみると、「持っており利用している」は50代で64.4%、60代で62.2%と6割以上を占める。一方、「申込んだが届いていない・申込んでいない」は10~20代が41.5%、30代が31.4%と、他の年齢に比べ高くなっている。

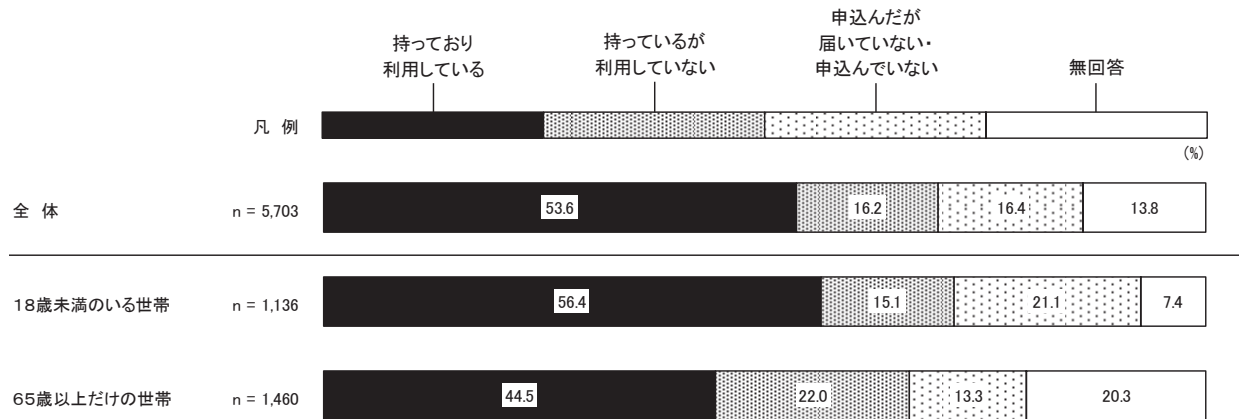
<図表3-5-5-1 浪江町が貸与しているタブレットの利用状況（年齢別）>





世帯構成別にみると、18歳未満のいる世帯は「持っており利用している」(56.4%)、「申込んだが届いていない・申込んでいない」(21.1%)が、全体の割合に比べ高くなっている。一方、65歳以上だけの世帯では「持っているが利用していない」(22.0%)の割合が高い。

<図表3-5-5-2 浪江町が貸与しているタブレットの利用状況(世帯構成別)>



### 3-5-6 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能

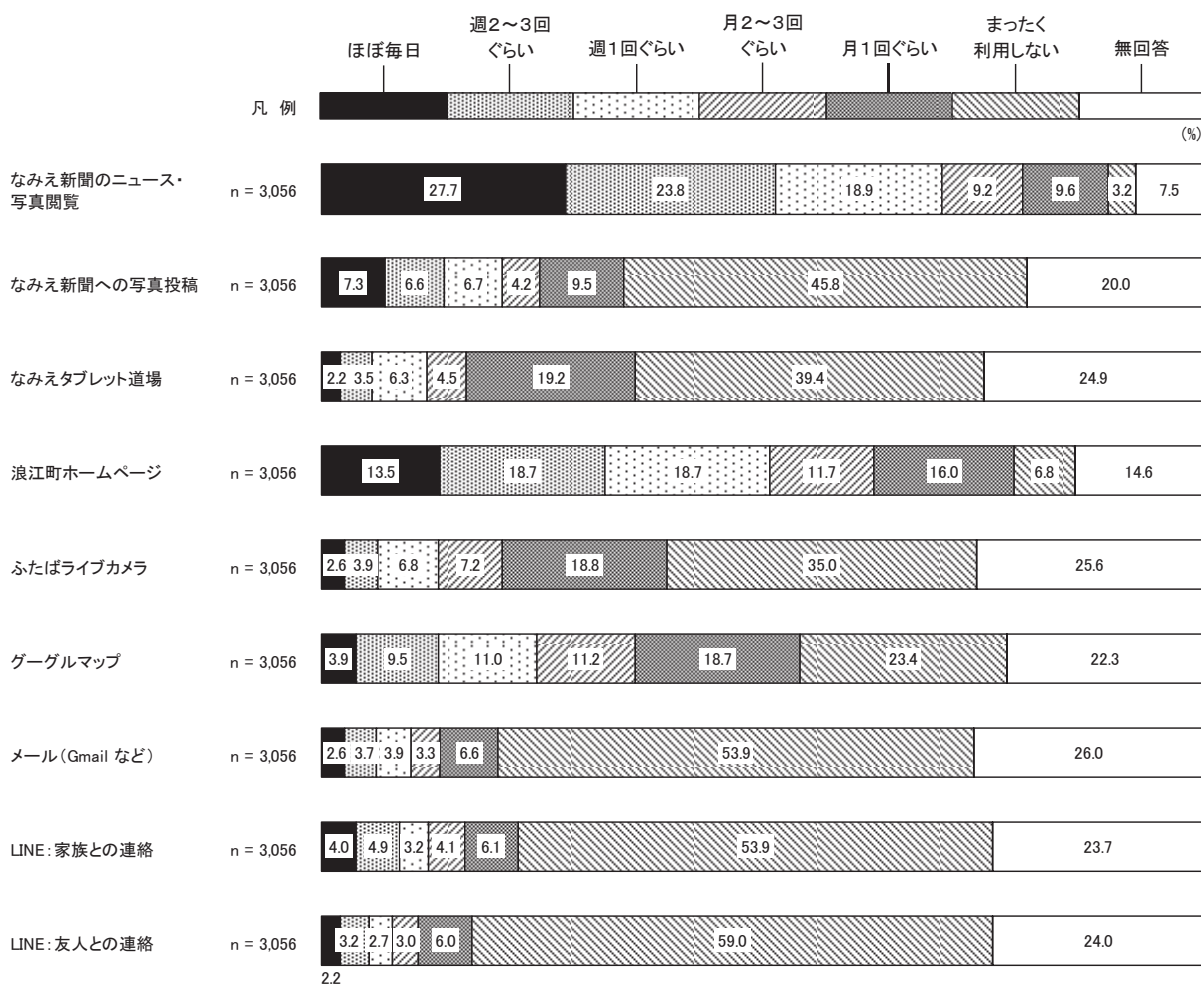
【問 12-5 で「1. 持っており利用している」と回答した方のみお答えください。】

問 12-6 タブレットのどの機能を利用していますか。(それぞれ〇は1つ)

#### ① 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能

浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能については、「ほぼ毎日」はなみえ新聞のニュース・写真閲覧で27.7%、浪江町ホームページで13.5%と他の機能に比べ高くなっているが、それ以外の機能では1割未満と低い。週に1回以上利用する機能（「ほぼ毎日」、「週に2～3回ぐらい」、「週1回ぐらい」）は、なみえ新聞のニュース・写真閲覧が70.4%、浪江町ホームページが50.9%、グーグルマップが24.4%と高くなっている。また、「まったく利用しない」については、LINE：友人との連絡が59.0%、メール（Gmail など）とLINE：家族との連絡が53.9%と過半数を超えている。

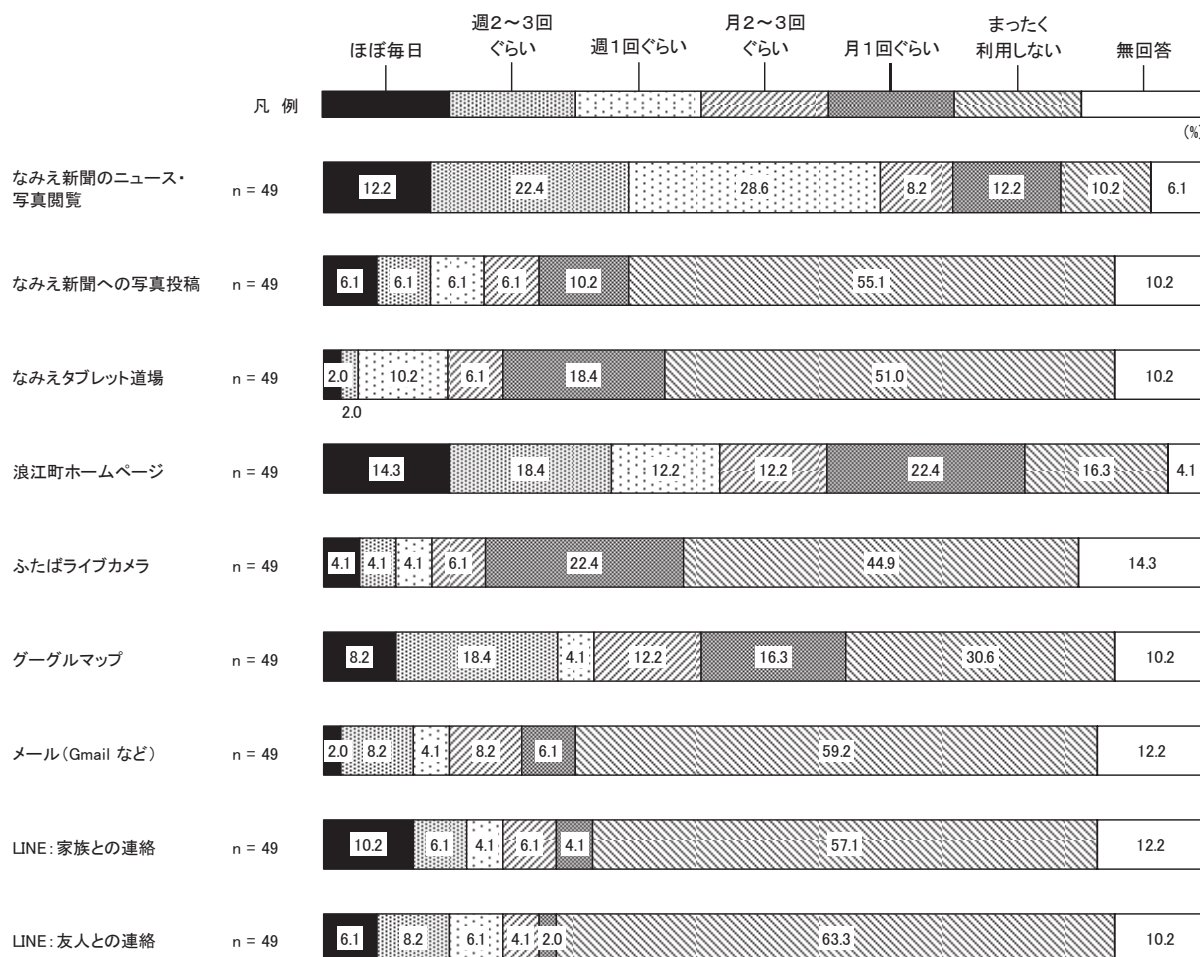
<図表3-5-6-1 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能>



② 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能：回答者の年齢別

10～20代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能については、「ほぼ毎日」は浪江町ホームページで14.3%、なみえ新聞のニュース・写真閲覧で12.2%、LINE：家族との連絡で10.2%と他の機能に比べ高くなっているが、それ以外の機能では1割未満と低い。週に1回以上利用する機能（「ほぼ毎日」、「週に2～3回ぐらい」、「週1回ぐらい」）は、なみえ新聞のニュース・写真閲覧が63.2%、浪江町ホームページが44.9%、グーグルマップが30.7%と高くなっている。

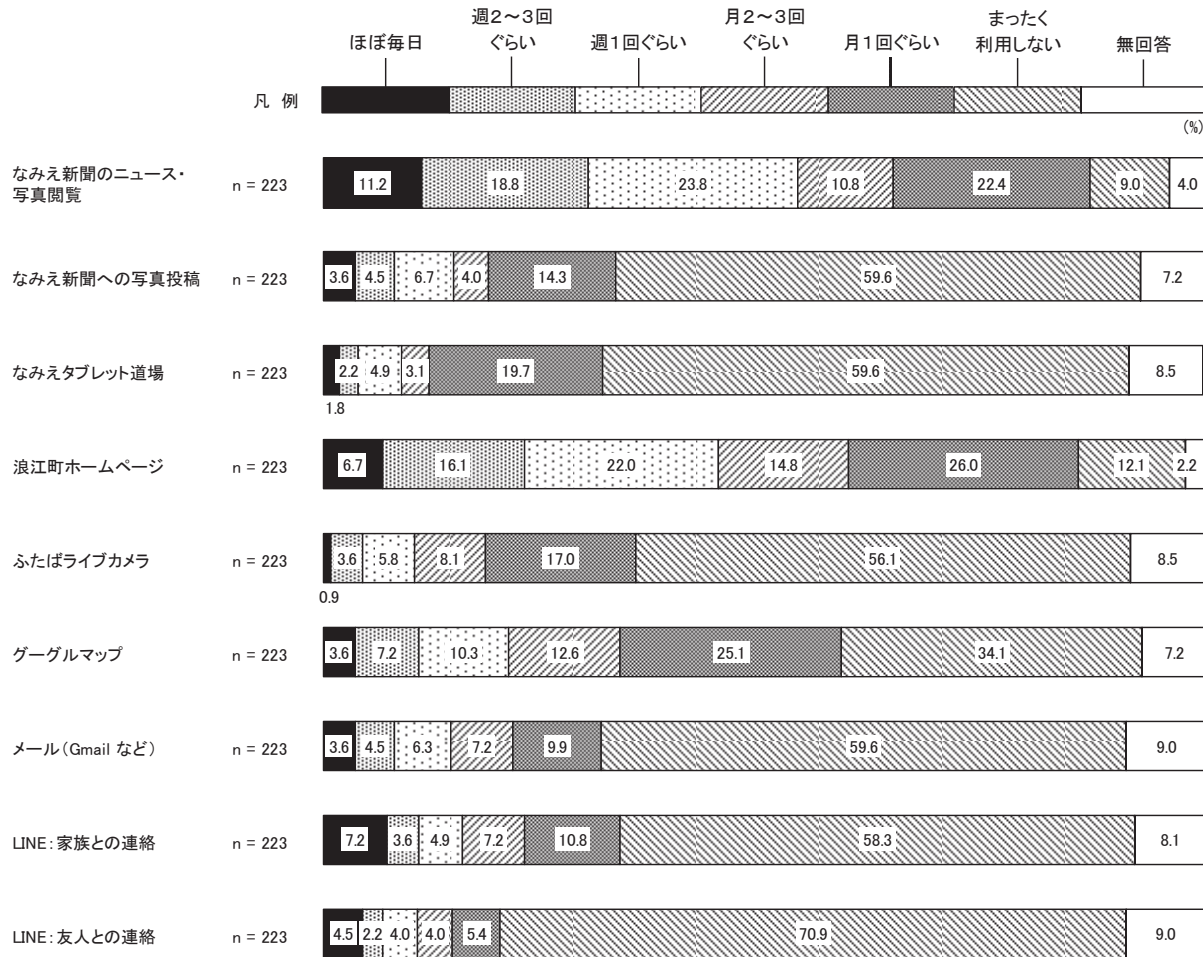
<図表3-5-6-2 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能（10～20代）>



### III 調査結果

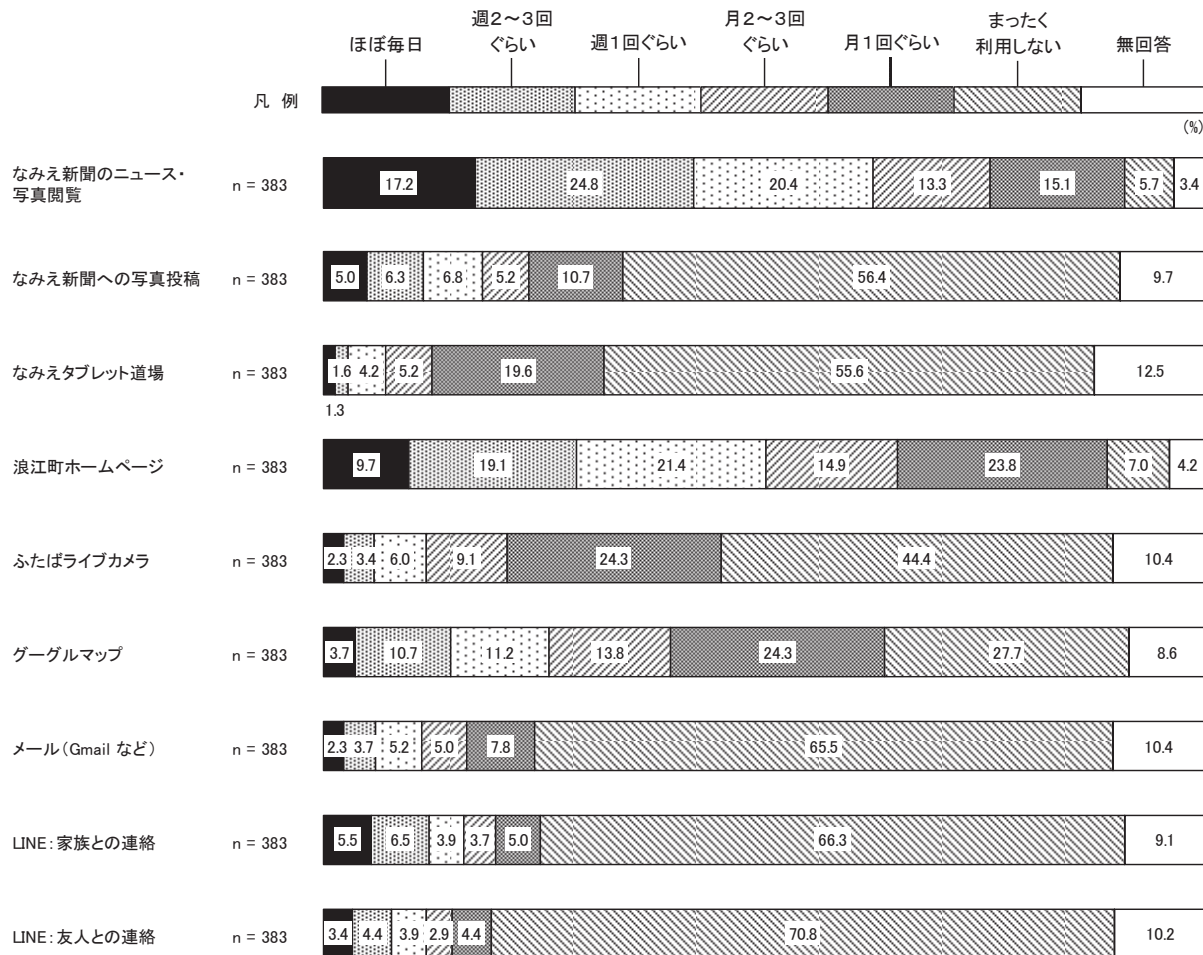
30代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能については、「ほぼ毎日」はなみえ新聞のニュース・写真閲覧で11.2%と他の機能に比べ高くなっているが、それ以外の機能では1割未満と低い。週に1回以上利用する機能（「ほぼ毎日」、「週に2～3回ぐらい」、「週1回ぐらい」）は、なみえ新聞のニュース・写真閲覧が53.8%、浪江町ホームページが44.8%、グーグルマップが21.1%と高くなっている。

<図表3-5-6-3 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能（30代）>



40代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能については、「ほぼ毎日」はなみえ新聞のニュース・写真閲覧で17.2%と他の機能に比べ高くなっているが、それ以外の機能では1割未満と低い。週に1回以上利用する機能（「ほぼ毎日」、「週に2～3回ぐらい」、「週1回ぐらい」）は、なみえ新聞のニュース・写真閲覧が62.4%、浪江町ホームページが50.2%、グーグルマップが25.6%と高くなっている。

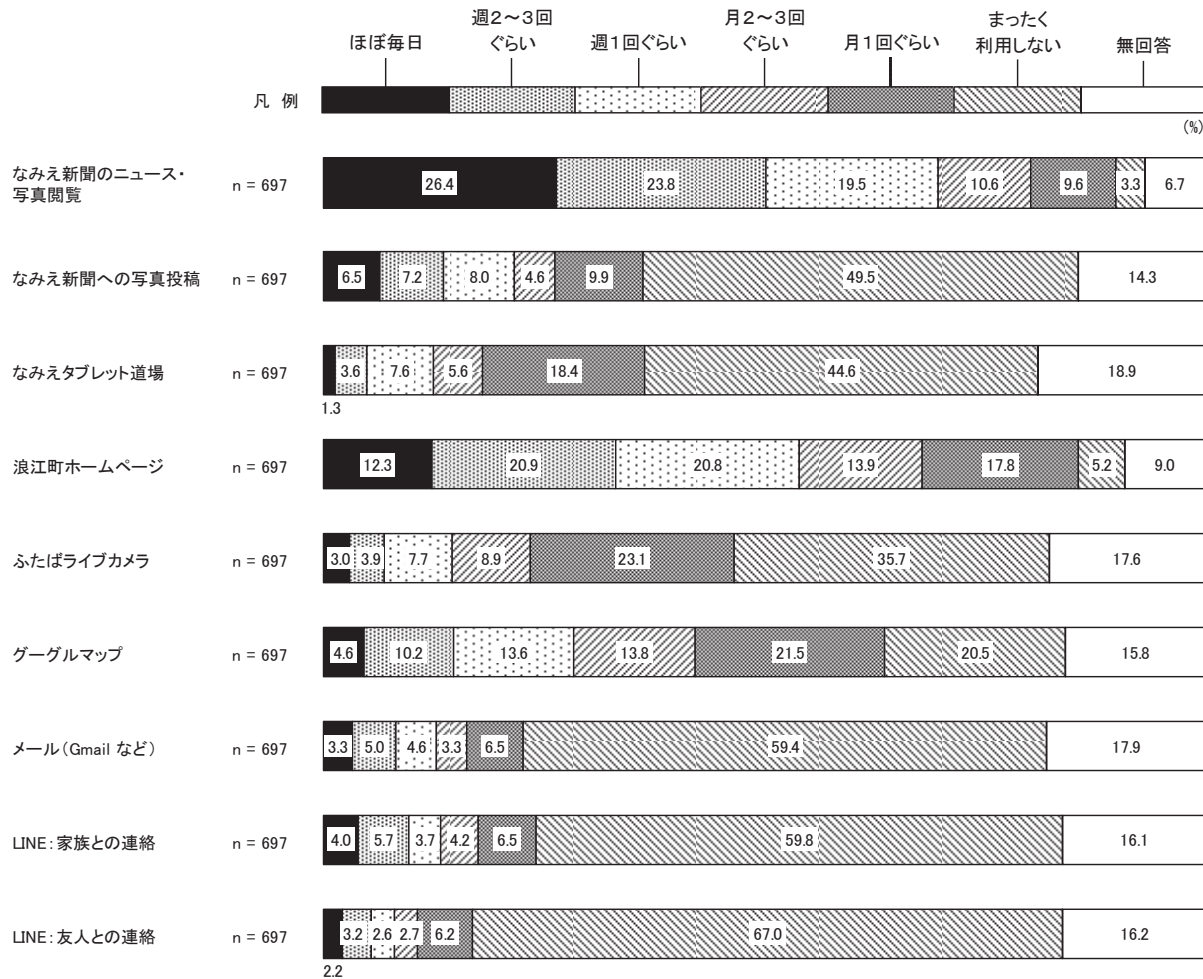
<図表3-5-6-4 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能（40代）>



### III 調査結果

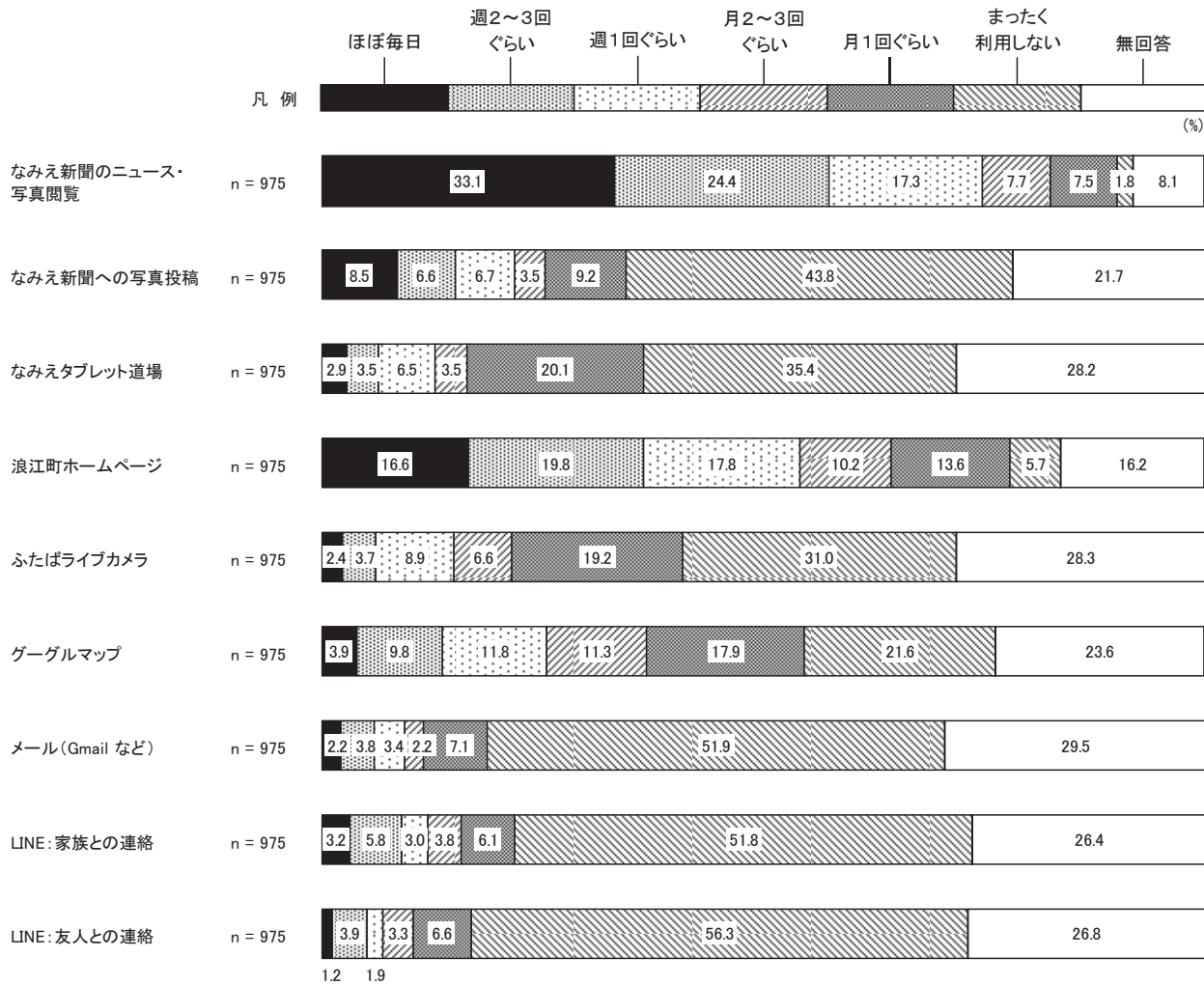
50代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能については、「ほぼ毎日」はなみえ新聞のニュース・写真閲覧で26.4%、浪江町ホームページで12.3%と他の機能に比べ高くなっているが、それ以外の機能では1割未満と低い。週に1回以上利用する機能（「ほぼ毎日」、「週に2～3回ぐらい」、「週1回ぐらい」）は、なみえ新聞のニュース・写真閲覧が69.7%、浪江町ホームページが54.0%、グーグルマップが28.4%、なみえ新聞への写真投稿が21.7%と高くなっている。

<図表3-5-6-5 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能（50代）>



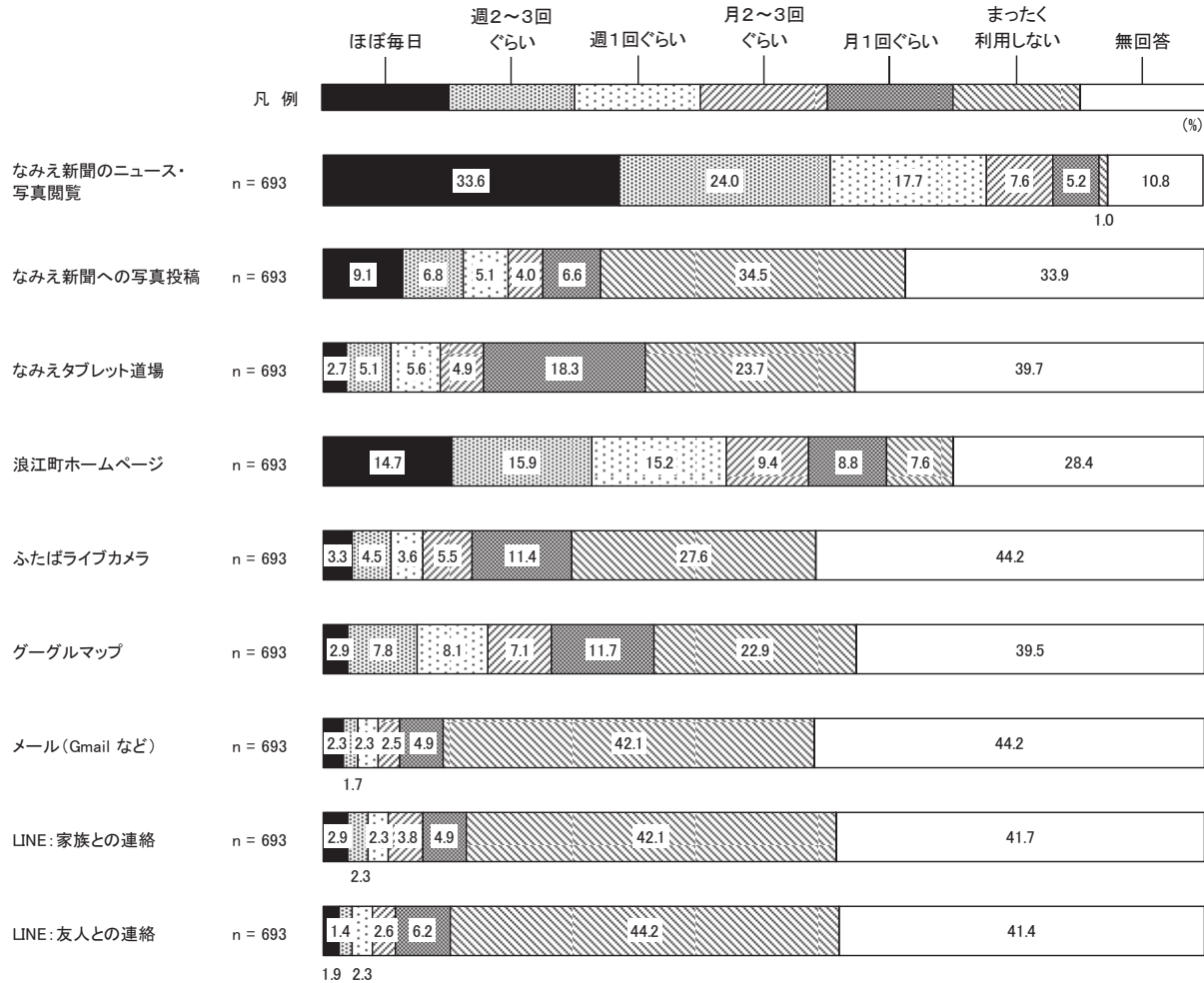
60代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能については、「ほぼ毎日」はなみえ新聞のニュース・写真閲覧で33.1%、浪江町ホームページで16.6%と他の機能に比べ高くなっているが、それ以外の機能では1割未満と低い。週に1回以上利用する機能（「ほぼ毎日」、「週に2～3回ぐらい」、「週1回ぐらい」）は、なみえ新聞のニュース・写真閲覧が74.8%、浪江町ホームページが54.2%、グーグルマップが25.5%、なみえ新聞への写真投稿が21.8%と高くなっている。

<図表3-5-6-6 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能（60代）>



70代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能については、「ほぼ毎日」はなみえ新聞のニュース・写真閲覧で33.6%、浪江町ホームページで14.7%と他の機能に比べ高くなっているが、それ以外の機能では1割未満と低い。週に1回以上利用する機能（「ほぼ毎日」、「週に2～3回ぐらい」、「週1回ぐらい」）は、なみえ新聞のニュース・写真閲覧が75.3%、浪江町ホームページが45.8%、なみえ新聞への写真投稿が21.0%と高くなっている。

<図表3-5-6-7 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能（70代以上）>

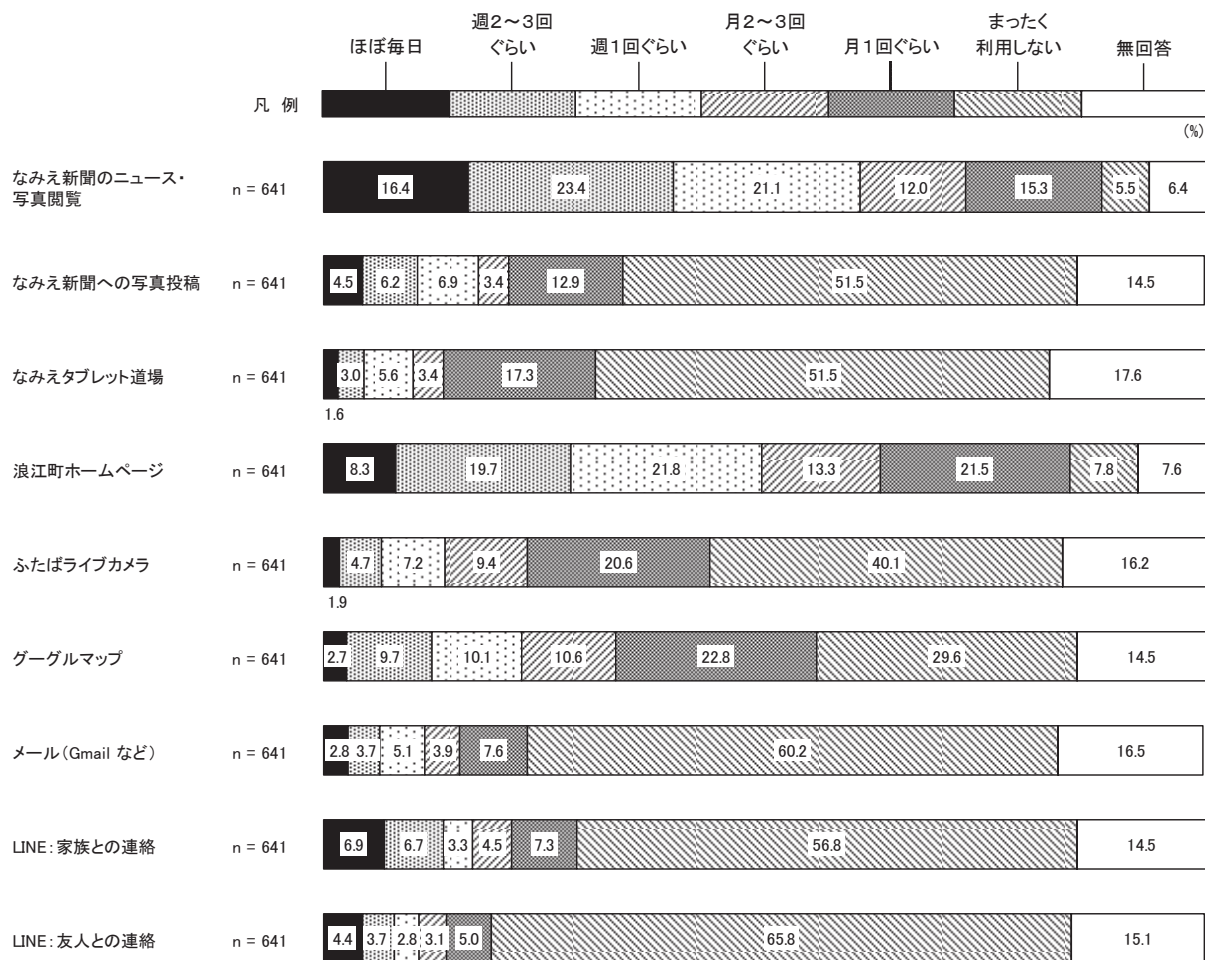




③ 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能：世帯構成別

18歳未満のいる世帯の浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能については、「ほぼ毎日」はなみえ新聞のニュース・写真閲覧で16.4%と他の機能に比べ高くなっているが、それ以外の機能では1割未満と低い。週に1回以上利用する機能（「ほぼ毎日」、「週に2～3回ぐらい」、「週1回ぐらい」）は、なみえ新聞のニュース・写真閲覧が60.9%、浪江町ホームページが49.8%、グーグルマップが22.5%と高くなっている。

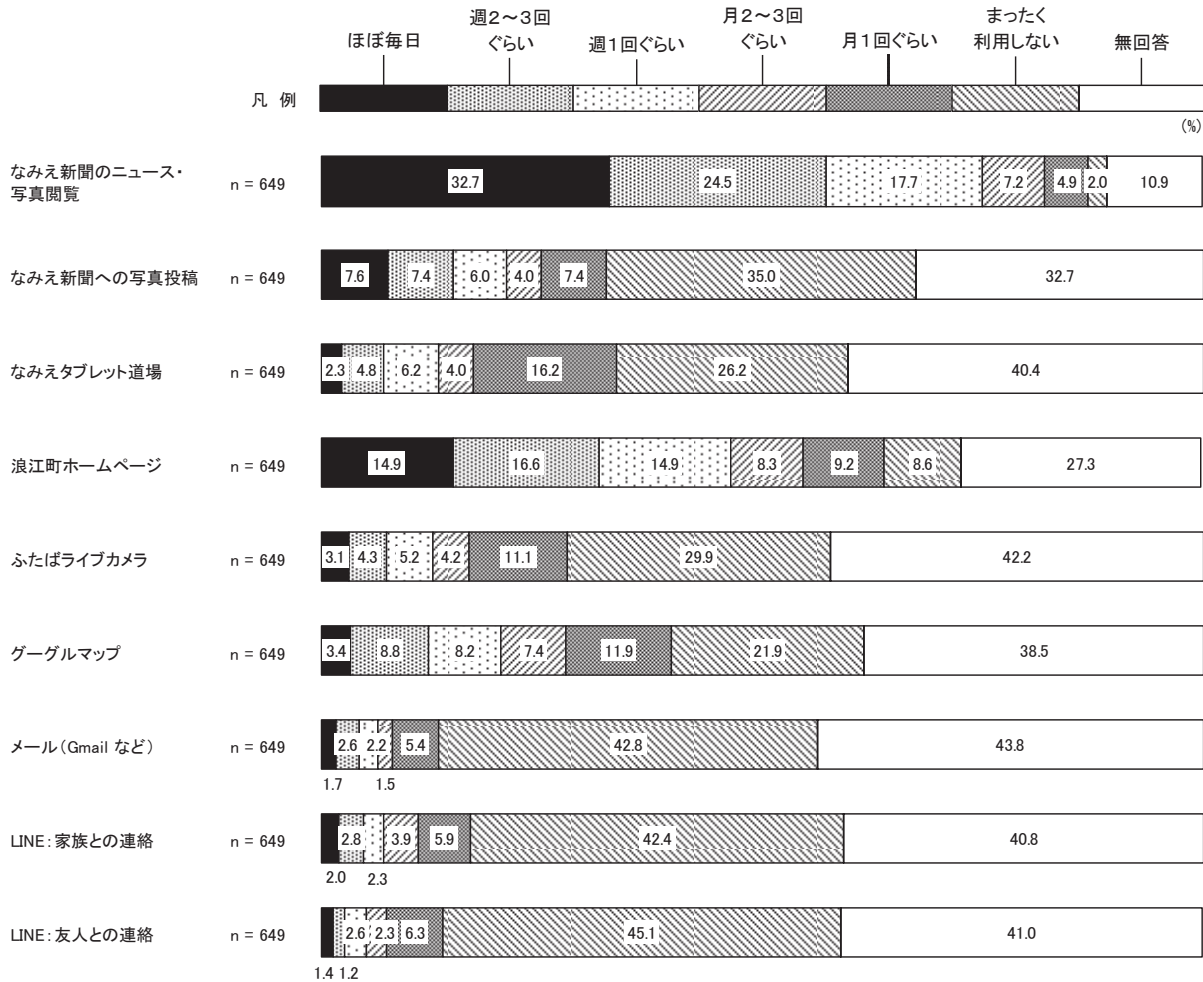
<図表3-5-6-8 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能（18歳未満のいる世帯）>



### III 調査結果

65歳以上だけの世帯の浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能については、「ほぼ毎日」はなみえ新聞のニュース・写真閲覧で32.7%、浪江町ホームページで14.9%と他の機能に比べ高くなっているが、それ以外の機能では1割未満と低い。週に1回以上利用する機能（「ほぼ毎日」、「週に2～3回ぐらい」、「週1回ぐらい」）は、なみえ新聞のニュース・写真閲覧が74.9%、浪江町ホームページが46.4%、なみえ新聞への投稿写真が21.0%、グーグルマップが20.4%と高くなっている。

＜図表3-5-6-9 浪江町が貸与しているタブレットの利用している機能（65歳以上だけの世帯）＞



### 3-5-7 浪江町が貸与しているタブレットの感想

#### (1) 浪江町が貸与しているタブレットの満足度

【問 12-5 で「1. 持っており利用している」と回答した方のみお答えください。】

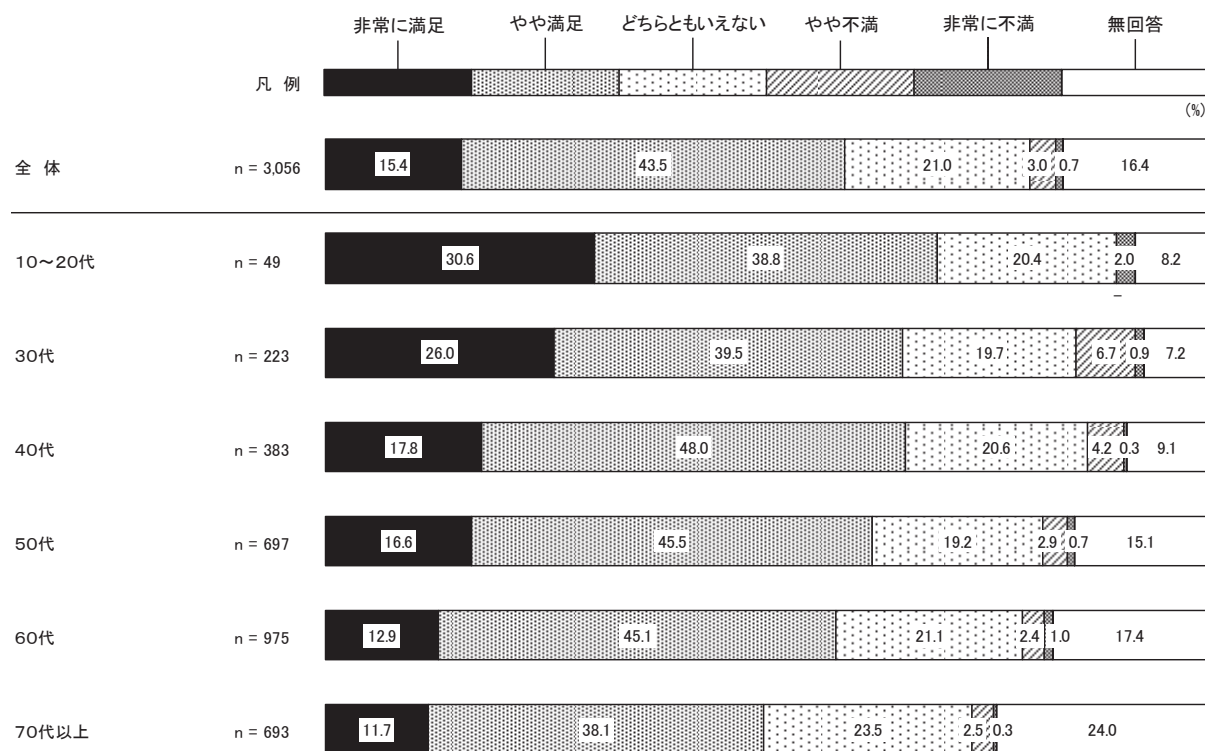
問 12-7 タブレットを利用して初めての感想をお聞かせください。

(1) タブレットを利用してどのように感じていますか。(〇は1つ)

浪江町が貸与しているタブレットの感想については、「やや満足」が 43.5%と最も高く、「非常に満足」(15.4%) と合わせた『満足度』は 58.9%と約6割を占める。

回答者の年齢別にみると、「非常に満足」は 10~20代で 30.6%、30代で 26.0%と他の年齢に比べ高くなっている。

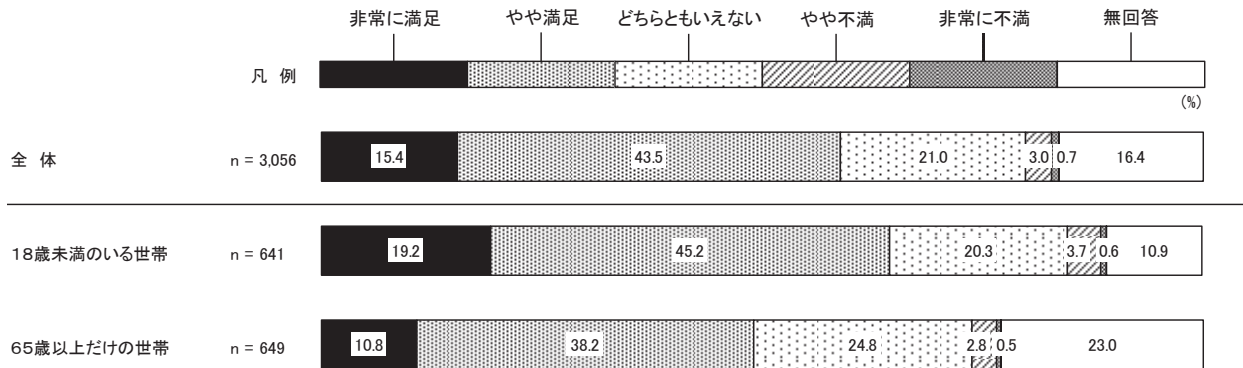
<図表 3-5-7-1 浪江町が貸与しているタブレットの満足度(年齢別)>



### III 調査結果

世帯構成別にみると、18歳未満のいる世帯では「非常に満足」が19.2%、「やや満足」が45.2%と、全体の割合に比べ高くなっている。

＜図表3-5-7-2 浪江町が貸与しているタブレットの満足度（世帯構成別）＞



(2) 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果

【問 12-5 で「1. 持っており利用している」と回答した方のみお答えください。】

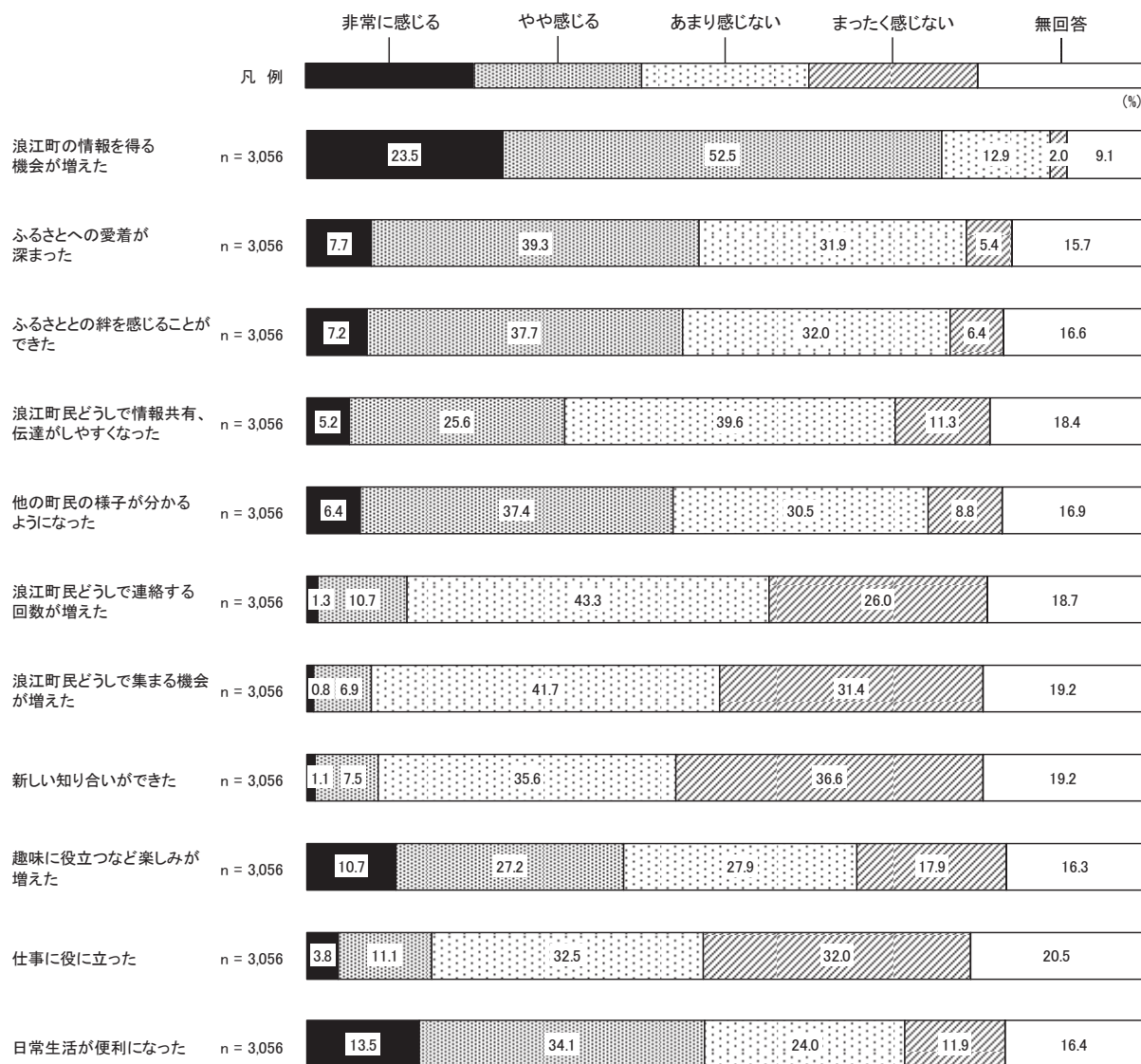
問 12-7 タブレットを利用して初めての感想をお聞かせください。

(2) 具体的な効果について、どのように感じていますか。(それぞれ〇は1つ)

① 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果

浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果については、「非常に感じる」は浪江町の情報を得る機会が増えたが 23.5%、日常生活が便利になったが 13.5%、趣味に役立つなど楽しみが増えたが 10.7%と他の効果に比べ高くなっているが、それ以外の効果では1割未満と低い。効果を感じる割合(「非常に感じる」、「やや感じる」)についても、浪江町の情報を得る機会が増えたが76.0%と他の機能に比べ高くなっている。また、「まったく感じない」については、新しい知り合いができたが36.6%、仕事に役に立ったが32.0%、浪江町民どうして集まる機会が増えたが31.4%と3割以上を占める。

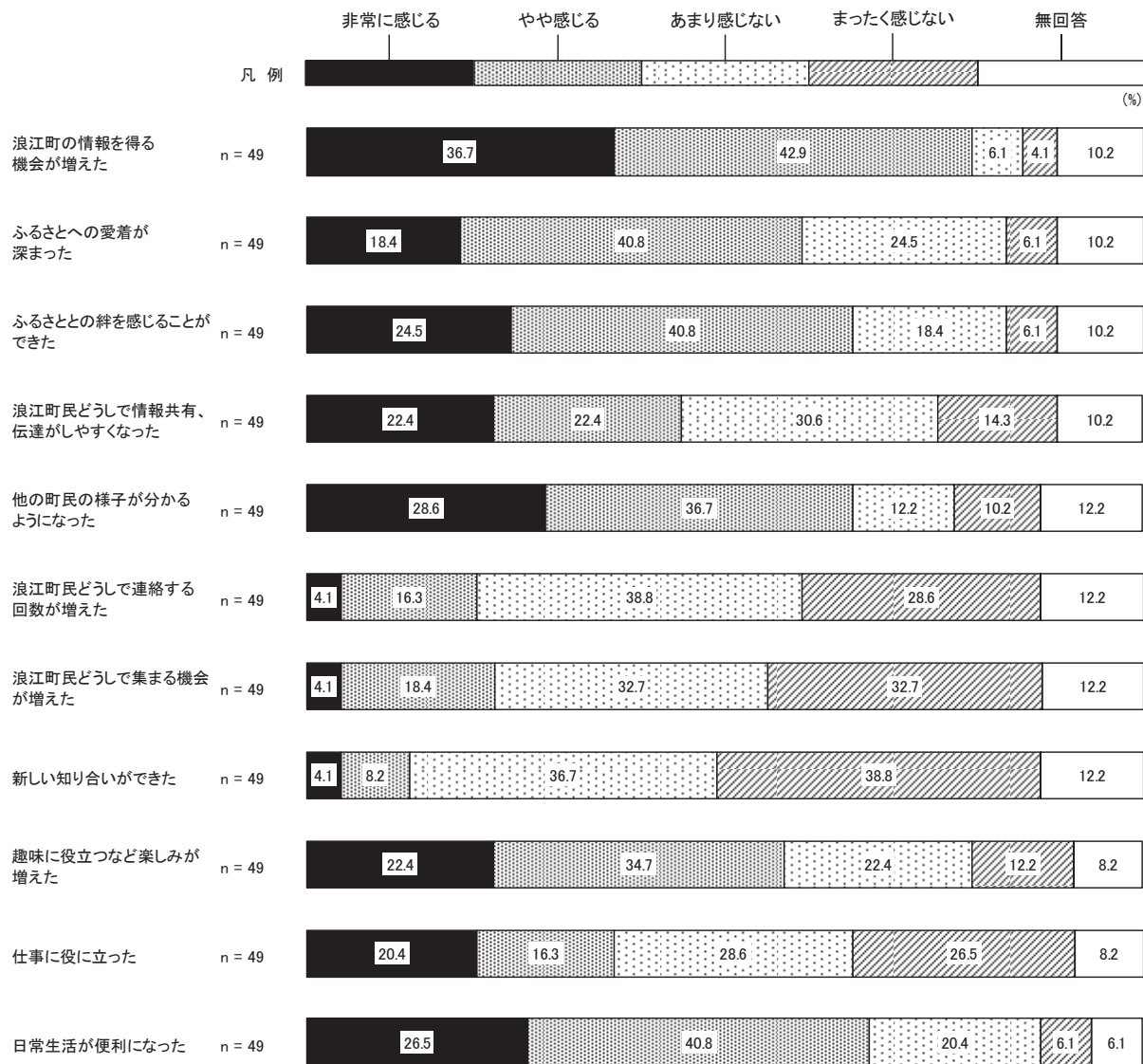
<図表3-5-7-3 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果>



② 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果：回答者の年齢別

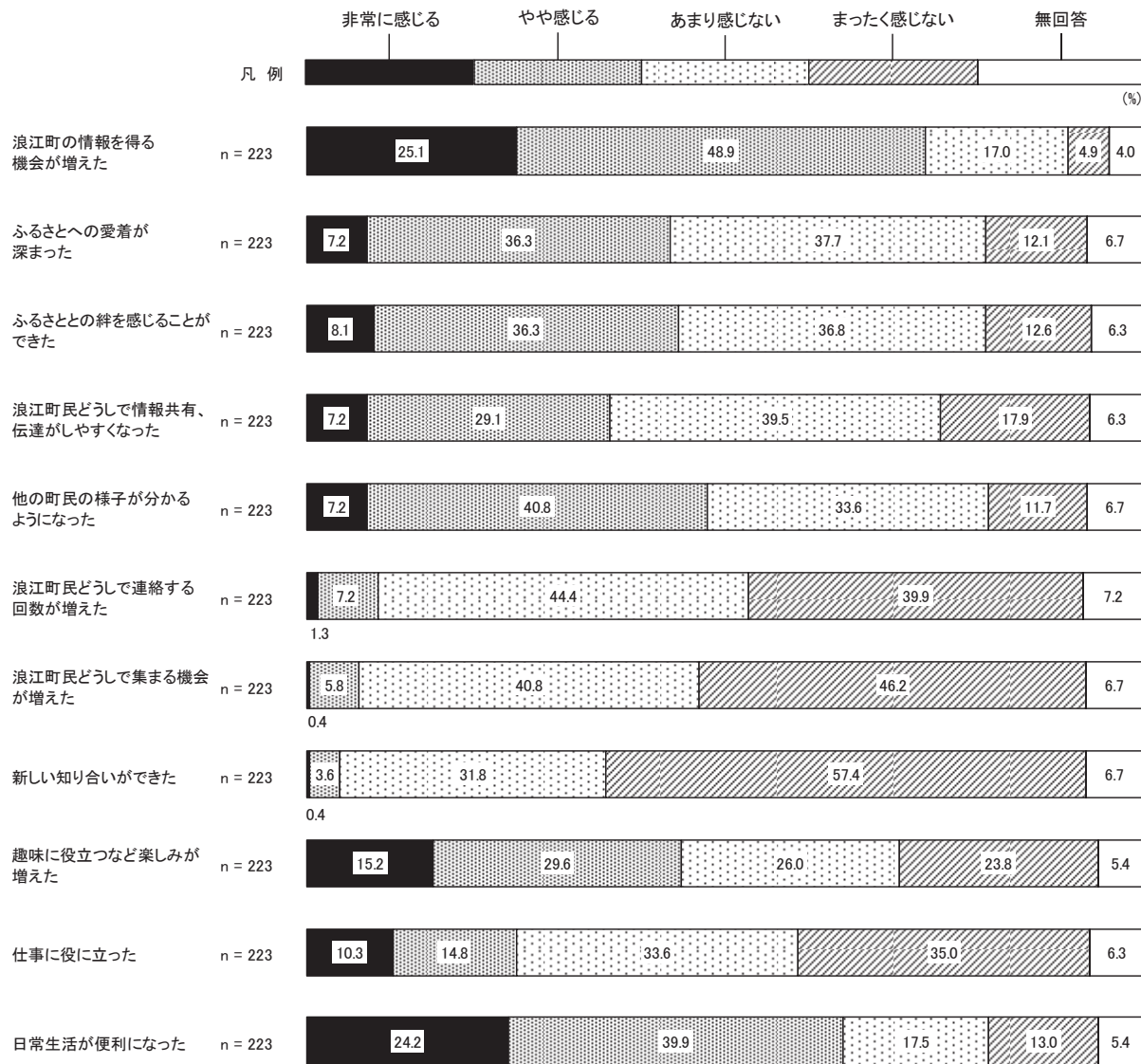
10～20代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果については、「非常に感じる」は浪江町の情報を得る機会が増えたが36.7%と3割以上となっており、他の年齢に比べ効果を感じる割合が高い。効果を感じる割合（「非常に感じる」、「やや感じる」）は、浪江町の情報を得る機会が増えたが79.6%、日常生活が便利になったが67.3%、ふるさととの絆を感じる事ができたと他の町民の様子分かるようになったが65.3%と高くなっている。

＜図表3-5-7-4 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果（10～20代）＞



30代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果については、「非常に感じる」は浪江町の情報を得る機会が増えたが25.1%、日常生活が便利になったが24.2%、趣味に役立つなど楽しみが増えたが15.2%、仕事に役に立ったが10.3%と他の効果に比べ高くなっているが、それ以外の効果では1割未満と低い。効果を感じる割合(「非常に感じる」、「やや感じる」)は、浪江町の情報を得る機会が増えたが74.0%、日常生活が便利になったが64.1%と高くなっている。

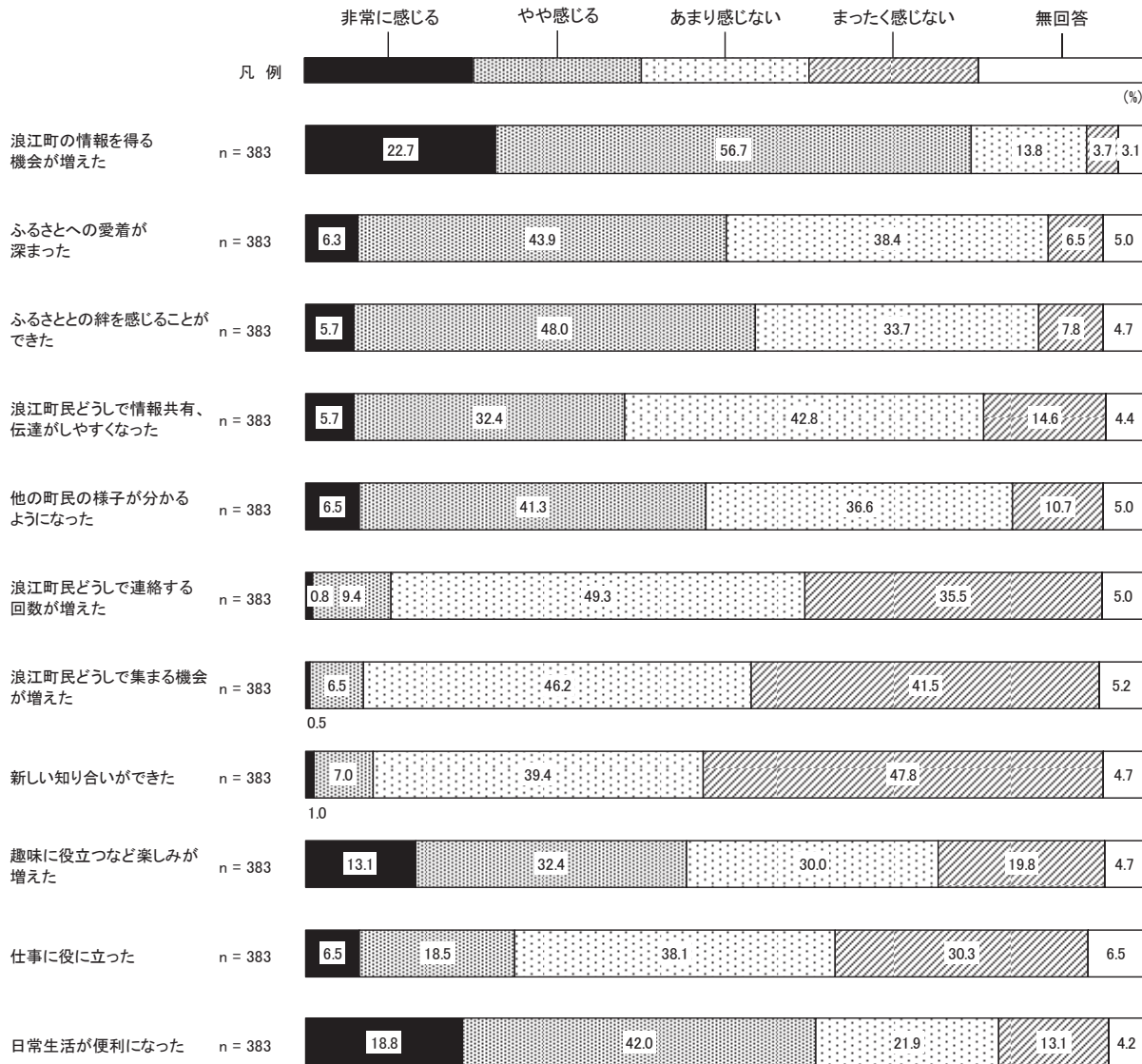
<図表3-5-7-5 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果(30代)>



### III 調査結果

40代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果については、「非常に感じる」は浪江町の情報を得る機会が増えたが22.7%、日常生活が便利になったが18.8%、趣味に役立つなど楽しみが増えたが13.1%と他の効果に比べ高くなっているが、それ以外の効果では1割未満と低い。効果を感じる割合（「非常に感じる」、「やや感じる」）は、浪江町の情報を得る機会が増えたが79.4%、日常生活が便利になったが60.8%と高くなっている。

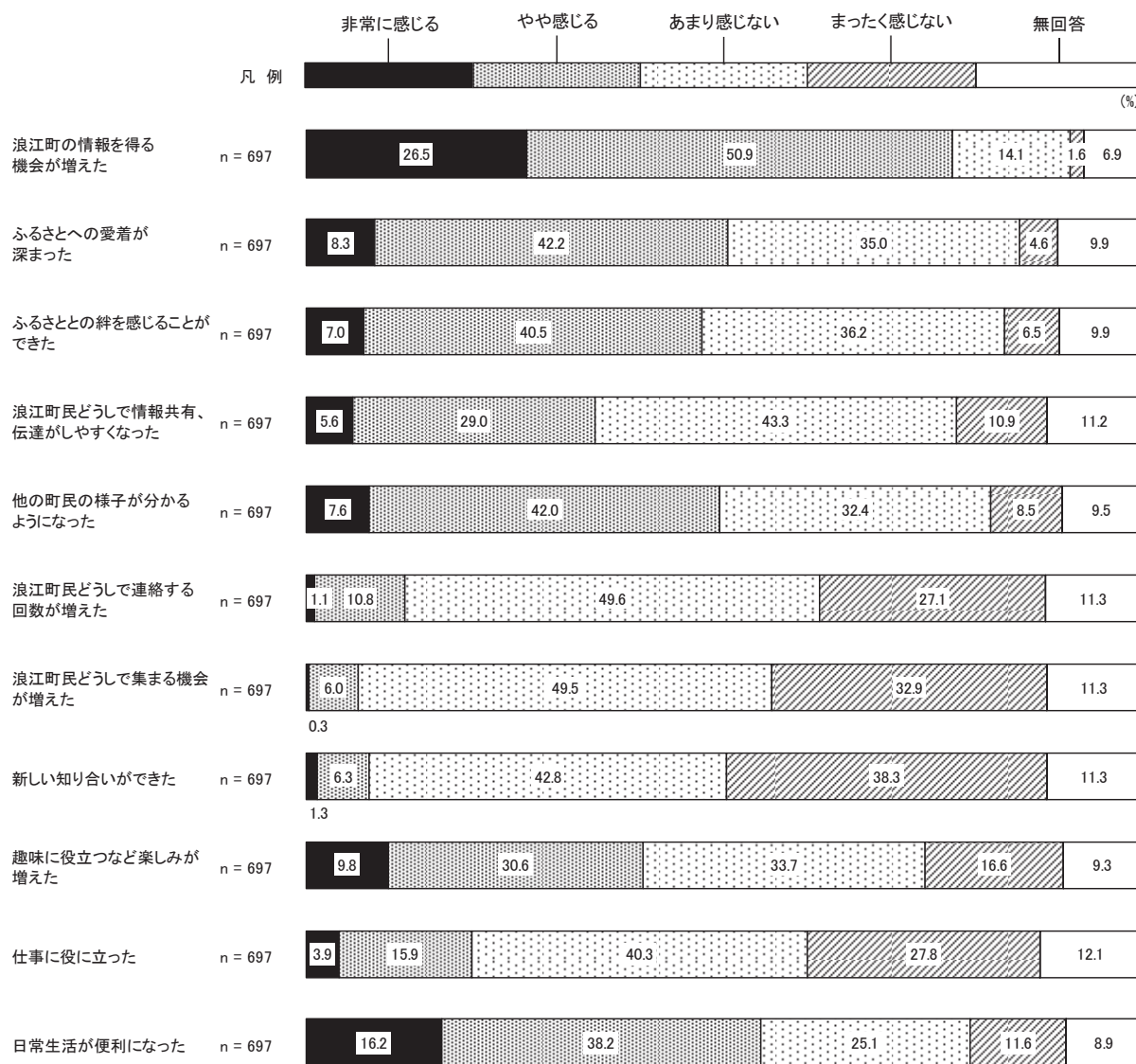
<図表3-5-7-6 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果（40代）>





50代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果については、「非常に感じる」は浪江町の情報を得る機会が増えたが26.5%、日常生活が便利になったが16.2%と他の効果に比べ高くなっているが、それ以外の効果では1割未満と低い。効果を感じる割合（「非常に感じる」、「やや感じる」）は、浪江町の情報を得る機会が増えたが77.4%と高くなっている。

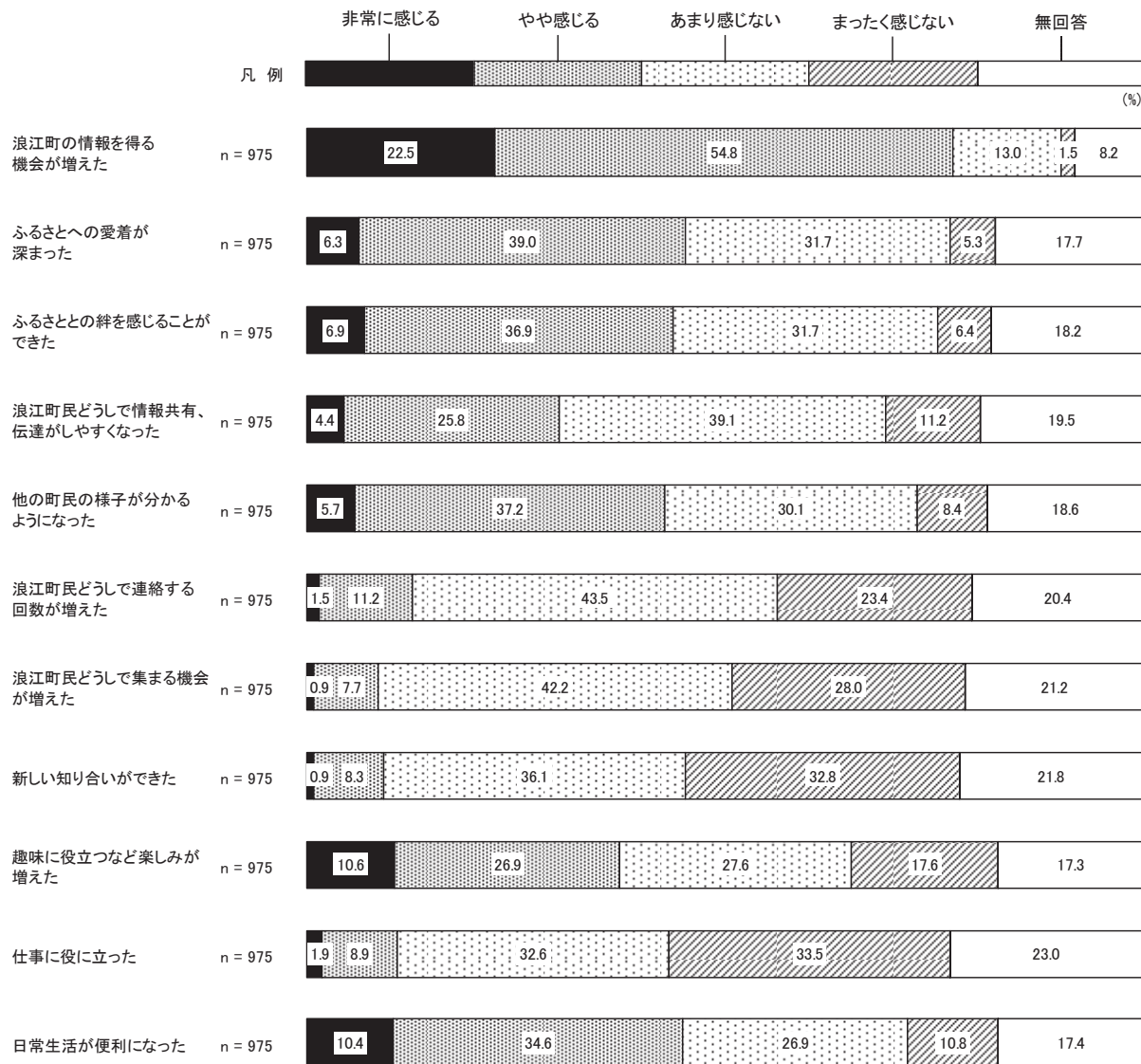
＜図表3-5-7-7 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果（50代）＞



### III 調査結果

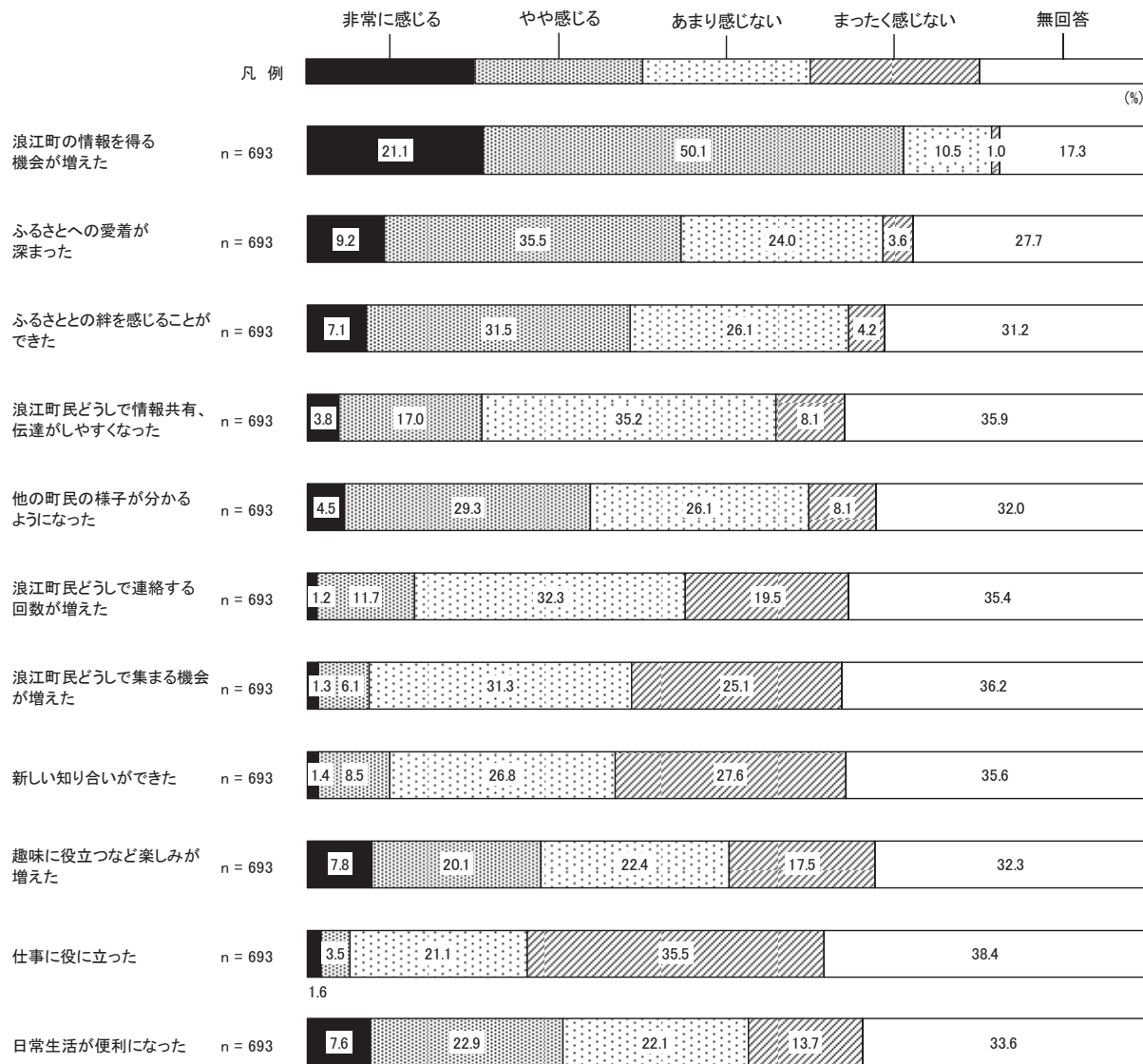
60代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果については、「非常に感じる」は浪江町の情報を得る機会が増えたが22.5%、趣味に役立つなど楽しみが増えたが10.6%、日常生活が便利になったが10.4%と他の効果に比べ高くなっているが、それ以外の効果では1割未満と低い。効果を感じる割合（「非常に感じる」、「やや感じる」）は、浪江町の情報を得る機会が増えたが77.3%と高くなっている。

＜図表3-5-7-8 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果（60代）＞



70代の回答者の浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果については、「非常に感じる」は浪江町の情報を得る機会が増えたが21.1%と他の効果に比べ高くなっているが、それ以外の効果では1割未満と低い。効果を感じる割合（「非常に感じる」、「やや感じる」）についても、浪江町の情報を得る機会が増えたが71.2%と高くなっている。

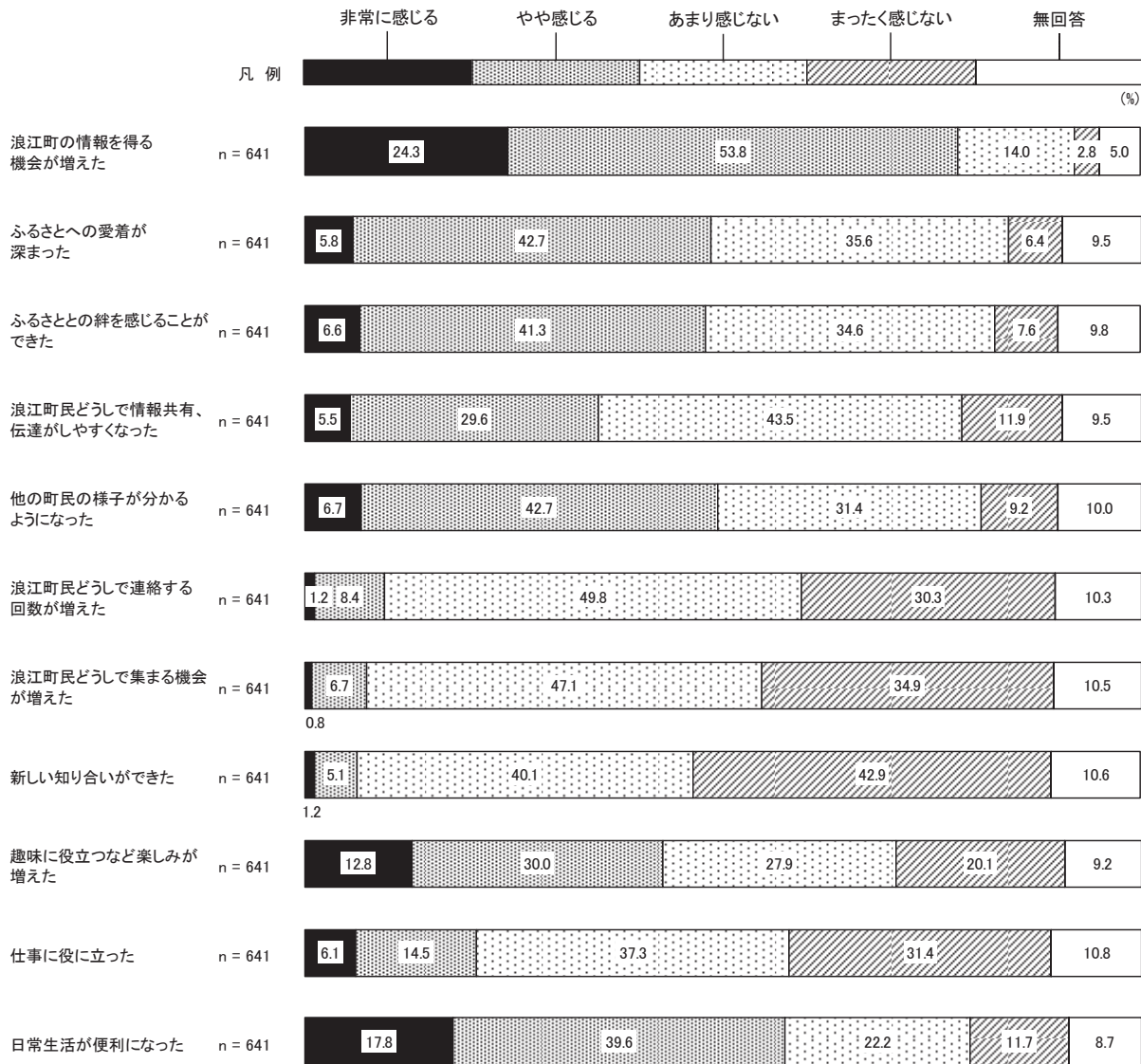
＜図表3-5-7-9 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果（70代以上）＞



③ 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果：世帯構成別

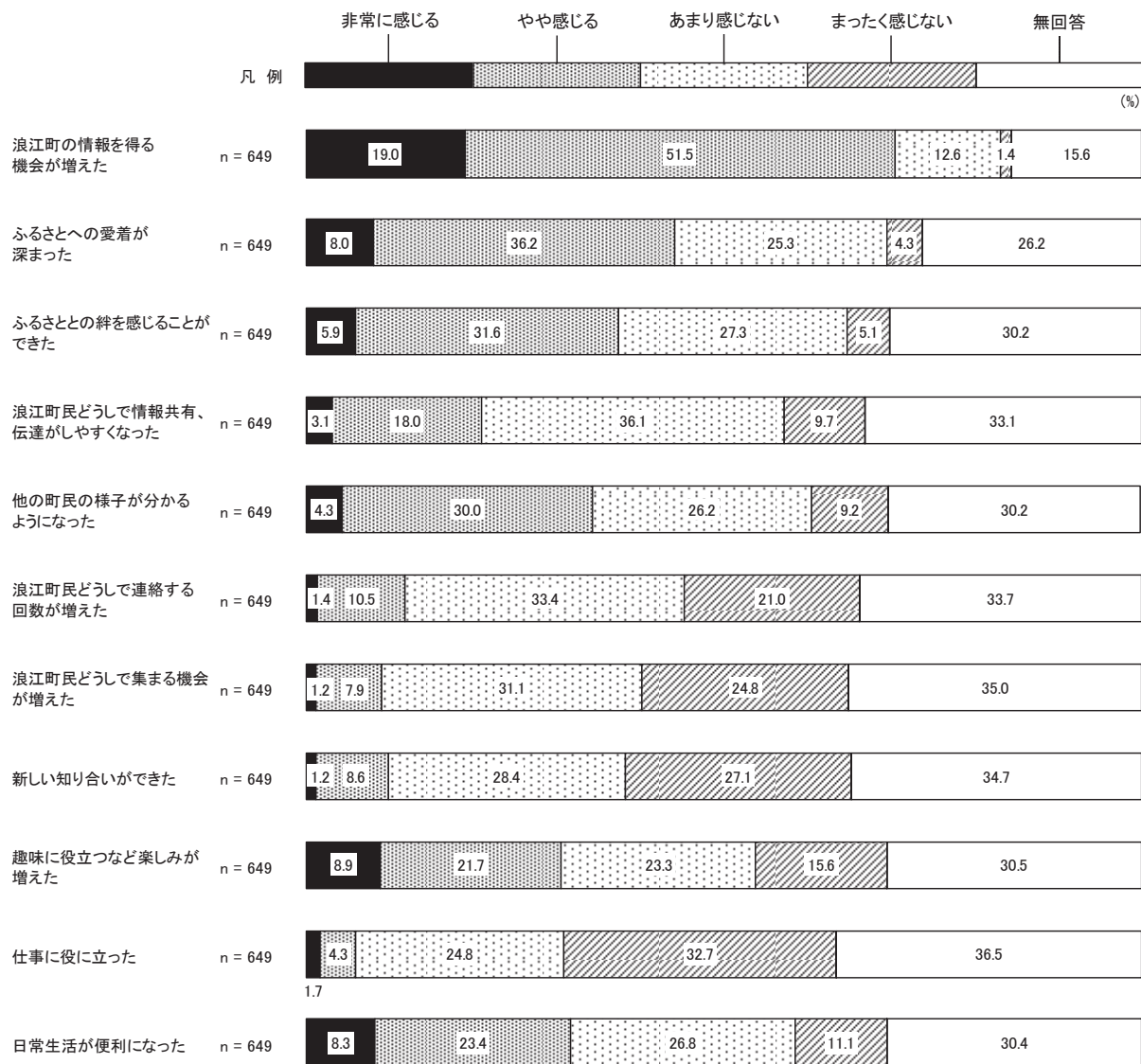
18歳未満のいる世帯の浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果については、「非常に感じる」は浪江町の情報を得る機会が増えたが24.3%、日常生活が便利になったが17.8%、趣味に役立つなど楽しみが増えたが12.8%と他の効果に比べ高くなっているが、それ以外の効果では1割未満と低い。効果を感じる割合（「非常に感じる」、「やや感じる」）は、浪江町の情報を得る機会が増えたが78.1%と高くなっている。

＜図表3-5-7-10 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果（18歳未満のいる世帯）＞



65歳以上だけの世帯の浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果については、「非常に感じる」は浪江町の情報を得る機会が増えたが19.0%と他の効果に比べ高くなっているが、それ以外の効果では1割未満と低い。効果を感じる割合（「非常に感じる」、「やや感じる」）についても、浪江町の情報を得る機会が増えたが70.5%と高くなっている。

＜図表3-5-7-11 浪江町が貸与しているタブレットの具体的な効果（65歳以上だけの世帯）＞



### 3-5-8 浪江町が貸与しているタブレットを利用する機会・条件

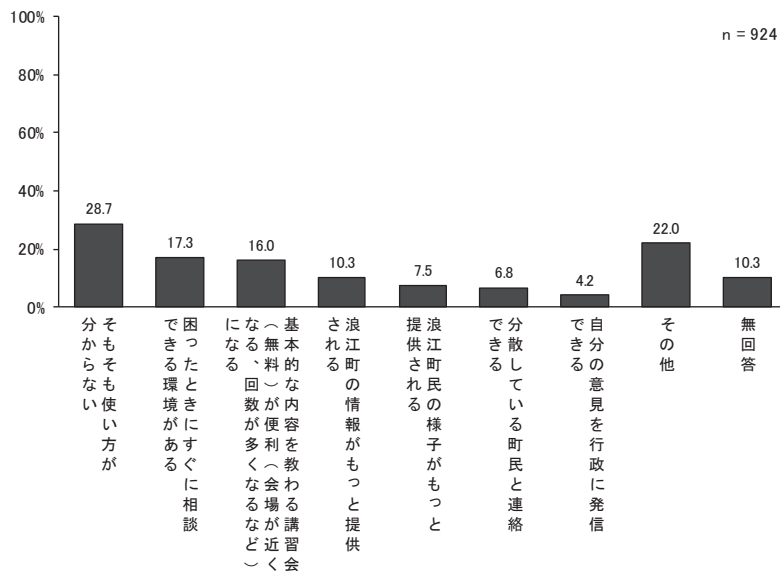
【問 12-5 で「2.持っているが利用していない」と回答した方のみお答えください。】

問 12-8 どのような機会・条件があれば利用しますか。(〇はいくつでも)

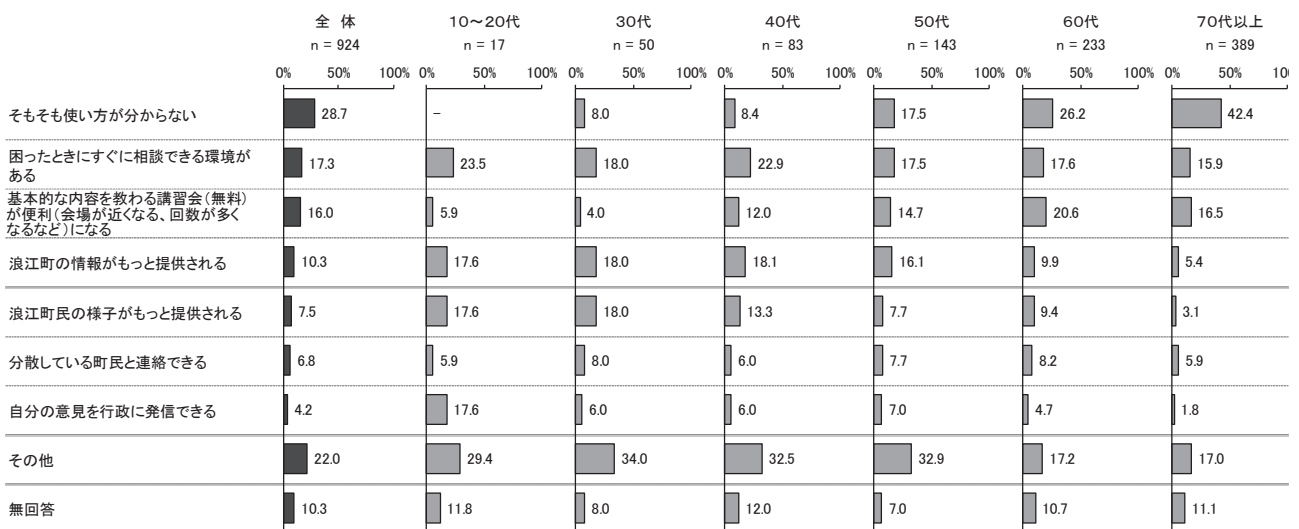
浪江町が貸与しているタブレットを利用する機会・条件については、「そもそも使い方が分からない」が28.7%と最も高く、次いで「困ったときにすぐに相談できる環境がある」が17.3%、「基本的な内容を教わる講習会(無料)が便利(会場が近くなる、回数が多くなるなど)になる」が16.0%となっている。

回答者の年齢別にみると、「そもそも使い方が分からない」は60代で26.2%、70代以上で42.4%と、他の年齢に比べ高くなっている。

<図表3-5-8-1 浪江町が貸与しているタブレットを利用する機会・条件>

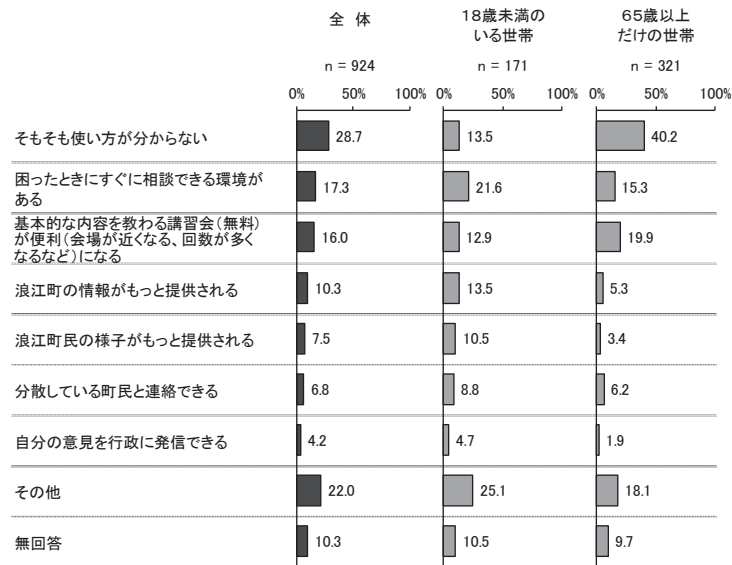


<図表3-5-8-2 浪江町が貸与しているタブレットを利用する機会・条件(年齢別)>



世帯構成別にみると、65歳以上だけの世帯では「そもそも使い方が分からない」(40.2%)、「基本的な内容を教わる講習会(無料)が便利(会場が近くなる、回数が多くなるなど)になる」(19.9%)が、全体の割合に比べ高くなっている。

<図表3-5-8-3 浪江町が貸与しているタブレットを利用する機会・条件(世帯構成別)>

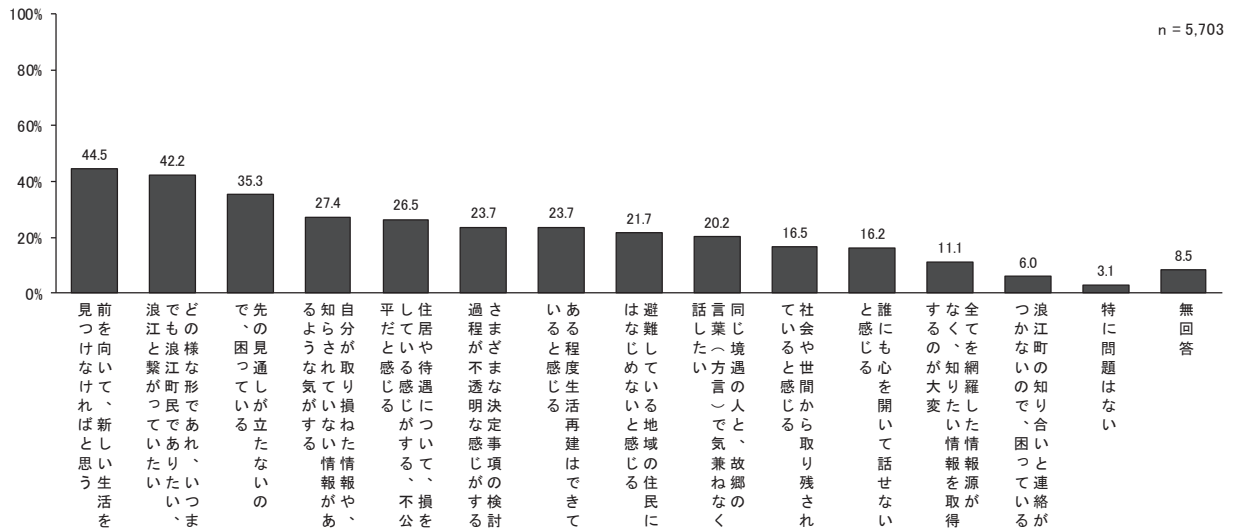


3-5-9 現在の気持ち

問 12-9 現在のあなたのお気持ちに近いと思われることについて教えてください。(〇はいくつでも)

現在の気持ちについては、「前を向いて、新しい生活を見つけなければと思う」が44.5%と最も高く、次いで「どの様な形であれ、いつまでも浪江町民でありたい、浪江と繋がってほしい」が42.2%、「先の見通しが立たないので、困っている」が35.3%となっている。

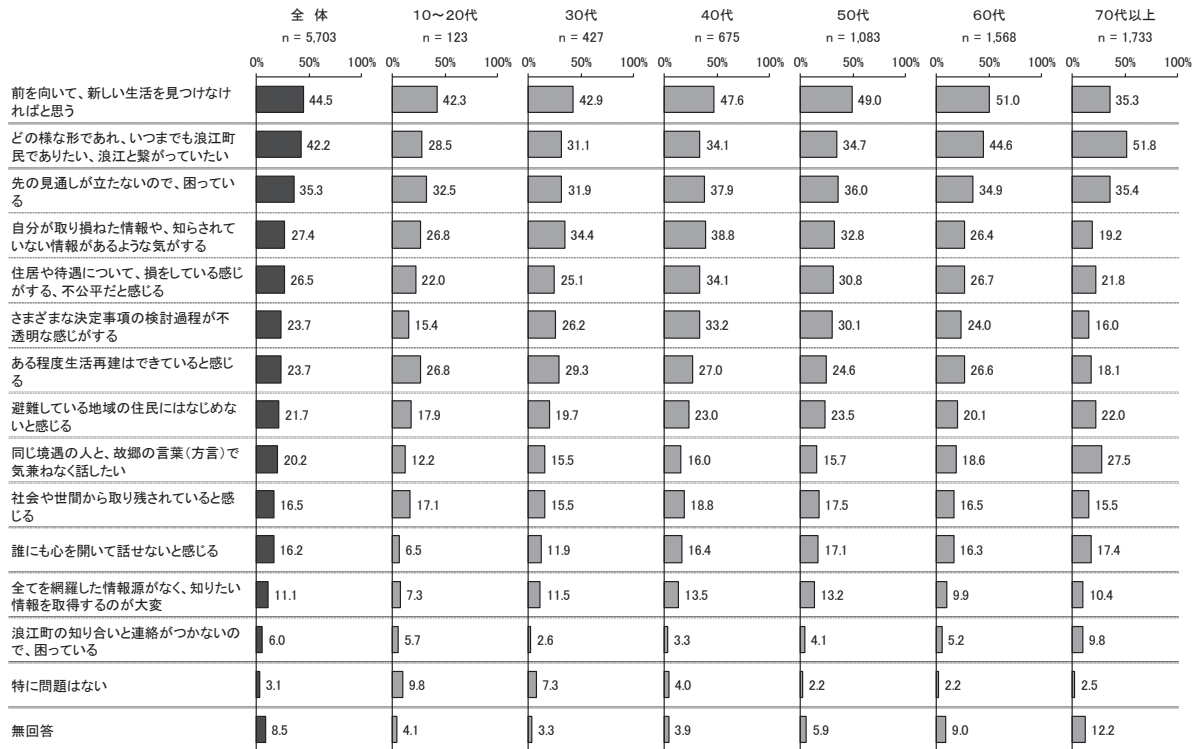
<図表3-5-9-1 現在の気持ち>





回答者の年齢別にみると、「前を向いて、新しい生活を見つけなければと思う」は40代(47.6%)、50代(49.0%)、60代(51.0%)、「どのような形であれ、いつまでも浪江町民でありたい、浪江と繋がっていたい」は60代(44.6%)、70代以上(51.8%)が、他の年齢に比べ高くなっている。

<図表3-5-9-2 現在の気持ち(年齢別)>



世帯構成別にみると、65歳以上だけの世帯では「どの様な形であれ、いつまでも浪江町民でありたい、浪江と繋がってほしい」が51.7%と最も高くなっている。一方、18歳未満のいる世帯では、「前を向いて、新しい生活を見つけなければと思う」が47.9%と最も高くなっている。

<図表3-5-9-3 現在の気持ち（世帯構成別）>

